は関係歌語に提訴することに決したと報じ、また之が爲め祭襲

阿公

今年四月下旬赴日して以来。別府 其他で悶々の情を慰めてるた果光 丸にて上壁した、果光新氏は今月 九にて上壁した、果光新氏は今月 一日長江丸にて門司を出帆し、次 一日長江丸にて門司を出帆し、次 ので五日朝塘沽に到藩、直に天津 ので五日朝塘沽に到藩、直に天津

正入らんとしたが、既に職合通信に入らんとしたが、既に職合通信に入り支那新聞に乗氏入津と云ふことが掲載されて来ので身邊の危險を感じ六日午後三時境沽より天津丸に乗船して水上警察署の命令にて水上警察署の

完備を力説

身邊危險を感じ 塘沽から引返す 吳光新氏けふ大連に で日本へ引返すことへなる。氏はキャビンに訪れると、氏はキャビンに



勞農當局も

エツベリン飛行

在露支人を壓迫

報復的手段として

八千七百名軍

26时28

・監督を加ふるの日むなきことを認めては報復的立場より在露支那人にと要求すると共にロシア政府とし 

北寧線管理局の

好此动机

一野新の……

少间物

流行の……

まる

位置問題で争ふ

奉國兩派の意見が一致せず

起用するに幣決定してある。 を見られ、之が更迭も意外に早く を開発して同總監の後任としては同郷 にして侵撃たる菅原面破氏を

安東公安局 彈劾運動 游行阻止問題で

始するはずである 聯盟規約修正の

萬圓を捻出する計畫であると云雲の節が繰延に依つて五、六千姿節約至難であるが、其他の經

佛首相の抱懐する

歐洲經濟聯盟目的

國際聯盟總會で强調

酸したの

の方針を決し更に各省と抗衝を開を持つて省職に附し大脈省としてを持つて省職に附し大脈省として

省は本日駐電ドイツ大使に對し口頭を以て

『奉天特電七日数』さきに織道部には中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北 は中央機道部に統一され同時に北

せしむる第二期生徒の職募者総数 當地派信講習所では十月一日入學

シン糸 多敷着荷刺 編糸

佛國DMC社特約店丸

遞信講習生試驗

至つた新形勢を確認するために が表する。 が表する。 の修正問題を論議せんことを要求するものである。 カスは平和運動の前哨としての ペーグ賠償會議、ゲロッグ不暇 解説起約第十二條並に第十五條 である。 である。と である。と 現在の北撃線に於ける塞天派の兵間をあるため、勢めて我兵職内に設けらる」とすれば率天派としに設けらる」とすれば率天派としに設けらる」とすれば率天派とした。 本大側は、北京銀路管理局 である、奉天側は、北京銀路管理局 である、奉天側が管理局でした主 である、奉天側が管理局の山海関 である、奉天側が管理局の山海関 である、本天側が管理局の山海関 である、本天側が管理局の山海関 三百五十名(内大連二百十二名) 三百五十名(内大連二百十二名)

▲森峰一氏(代叢士) 七日午前

三氏(三笠保存會囑託)

D氏(Yi 佐鐵道守

まつ健

決議案提出

英外相演説の要旨

置せんとするもので、之より先き 率天派は管理局の天津設置を機會 に天津奉天間の護路軍は奉天派を 以て任ずべきことを國民政府に要 がしたが、國民政府はさすれば聲 州以南の

(八智米會社員)

(ツーリストピュ氏 同上

を揺べし高管理局長も進退に困惑を揺べした。斯らした軍事関係のため管した。東島の設置に関し両者の意見一致 ▲田中畔氏(久留米會社員)同上 ▲萬田幸太郎氏(山口高商激授) 同上

大觀小觀

時代錯誤の動きだけは断念すべきらぬ果光新、善思是非は別として

人の病は婦 人の手で

サンドイツチ有ます

永井婦人醫院

產室完備入院隨意

大連市紀伊町建築協會三階

<sup>供</sup> 井 共 同 建 築 事 務 所

事事工工工 (略 稱) 共同鐵寨事 木

□ 學 唐·店 | 奥·品篇。 三十二キロ入 一大連敷島町 安東今印特撰米推獎 優良推獎品

ては責任を以て今年中に整備完成に窮め以て徐國の期待に聞ふべきととを力戰したもので、且つ英米等より指摘された法典及び裁判所、刑務所の設備不備につがは、從衆の脫讚革命外交式の高飛車能態度を捨て可なり驟驟的の態度を以て其の實現に同意を求 行せず孤立に廃り、邦人は数日来 新聞其他の音信無きため暗黒の世 は自響酸を組織し各自防衛に努め は自響酸を組織し各自防衛に努め

の第二次治外波轍筋殿照會文を接受し直に同公使館に送附したる言報告に続したい、九日送には米國及の第二次治外波轍筋殿照會文を接受し直に同公使館に送附したる言報告に続したい、九日送には米國及び声、佛三國公使館に右正文の到着を見るべく豫期されてゐる

外交團の協調

大に憤慨して居り、今後外交熈の協調は益々支障を來すべくに來るべき支那側の第二大照會に點してからぬ感情瀏厚となつて來た、此間に在りて一番無顧された形に在るフランス、オランダ兩國は内心應も亦關係國の誤解なくして五日五ケ國の回答文を發表するなど益々纏れ出し、關係國相互間に確認 の如く外交感の一致行動は困難であると見られてゐる

優してゐる考へは大體左の を動揺する筈であるが、今 を動揺する筈であるが、今

匹敵すべき経済市場を歐洲内歐州諸國より見た米國市場に

右は既に省政府より各縣に傳へら

對日經濟絕交は

團體が自發的に

廢約會の直接行動は不可

國民政府密令內容

ハイラル以西の大洪水で列車は運

大藏省主計局の成案

海事思想を普及

圓程度

に於て調査

分岐 監を爲するのであるからであるからである。

露支問題觀測

法権撤廢の反駁的通牒|東支鐵和平解決の難關|

と思はれるが、その他に理事動もと思はれるが、その他に理事動もと思はれるが、その他に理事動も登集氏の更終問題及び正職管理なってあるやうだし、また常安磁なってあるやうだし、また常安磁なってあるやうだし、また常安磁

堀内代理公使の談

型に特出すといふことは越だ疑問 既に終つたら乗も角、此際関際歌 られてゐる際であり直接交渉が失 が失

あるが各地酸約促進 変は元來國民の憂國

日露蔵野常時の旗艦三笠を永久に記念しやりと云ふので出來上つた記念しやりと云ふので出來上つた

現金掛併用購買問題

けふの満鐡社員會評議員會

全部を囘收 を期し 議事は紛糾せん

王外交部長豪語す

租界

津留大佐が満洲行脚 変東ホテルに投稿した氏は語る へ、そして奥地へと云つた具合 へ、そして奥地へと云つた具合 三笠艦保存の意義を宣傳し、併

三笠艦保存の意義を宣傳

東京七日愛電」 東京七日では、 東京七日では 東京七日で 後任菅原氏朝鮮政務總監

はなく、建設、野生の無運の脳 るはなく、建設、野生の無運の脳 るはなく、建設、野生の無運の脳 の関節といへば、支那國民政府の 

からとて、反動は矢張り反動。

異論が多く

能動があり、建設、更生があるかれり、以上に如何の程度に事實上の程度に事實上の理解も簡優、

秋ばれや百舌たか略きて暮れん

午後七、二五八五、二八五五八

のだけあつて着き歌

工家職業を出てからずつとこ

江内艦氏と、田口正

と云つた了簡を持つ人の多い昨今

締切愈よ迫つて申込み殺到す

本社主催観光團の特色

な恐慌を來して居る、滿鏡徹生駅の正名出で內二名は死亡し非常無限に於ける略眠性腦膜炎患者は

**産満性のものだらうと云ふことので完全な豫防法はない、たゞの両病は未だ病源體が明瞭でないまない。たゞ** 

撫順の眠り病の

態よ本筋に入る

鐵道局から召喚者を出して

東萊溫泉問題爼上に上らん

傳染系統は不明

過勞や炎天下の作業は禁物

中楯博士のお話

(=)

煙突

取締規則を

釜山取引所事件

五日鑑査局職権工務職長、屋房場といい、東京温泉間域の標準、全職北道知 総考出頭は免れざるもの、如くで時の鐵道局輕埋隊長たりし隣係上 ある

爾東廳が近く發令

警察署長實權を握り時ご場合で

しを命ず

眞性。 管口に又一名 レラ



さ恙なく

大連から参加した百餘名

限る元氣な姿で

行動を共にするこ

周旅行

から

と得がたいこのとを希望する

は、この絶好の機をかけてあるから

大連市吉野町二〇 割五分引

電 話商

四二六合

機を逃せずるから、又

周滿月

空獵紀は気統統念九

獵具附屬品

割

引大賣出

十日まで

### ける元氣で歸った日本一周旅行團員

畵壇

入連が生んだ若き畵家江内君 見事ふたり 満鐡の少壯社員田口正人君

内氏は春陽度、中央美術度二科度とことなく嬉し氣であるしかし江 にはこれ迄一度又は二度入選して すか、伏見豪風景を描いたもの 一家田口稔氏の合弟で随筆ものそれから田口正人氏は燐癜の

事跡任を申出た、之は政友が概文相を告め後衆幹事長ある。

を使

働きして遊輿中

人捕はる

さ取る

津雲政友會代議士が

小橋文相を告發

管見物一日、市中見物一日京城での行程は二日 

署が衞生調査に大童

社主催の第一回朝鮮博置倉融光廠 特色とする 所は左のご めに、極力在補多數に朝鮮観光をでゆつくり繋られ、四日間の物像 名を以て講戯に達せんとしつゝあ 全く稀薄であった蒲鮮南地の關係ともに極めて樂た旅のできるわが る、本融光廠の そこの機會に密題ならしめんがたともに極めて樂た旅のできるわが る、本融光廠の そこの機會に密題ならしめんがたともに極めて樂た旅のできるわが る、本融光廠の そこの機會に密題ならしめんがたともに極めて樂さんとしつゝあ 全く稀薄であった蒲鮮南地の關係としてある中であるのは、本社が従来

牡蠣の中から 雜菌を發見 傳染病流行のシーズンに

者に新し主艦者艦を鼠や野神三氏 気よくの連した、船中出逃びの記 正る長途の旅行に でも という アーリストビューロー及 商船家族

、實費の不足額を本社より補助の整費一切その他間接費用は勿

往復四日 間の短時日

を命じ、また野つ原の水部や使用等で洗ふ形跡があつたらどれが改修 等で洗ふ形跡があつたら經監禁い に調査し若し衛生

便に乗客が仲親するもランプを収 もきかず提縁を以てかん殴打し、 もきかず提縁を以てかん殴打し、 もきかず提縁を以てかん殴打し、 もきかず提縁を以てかん殴打し、

米國グッドイアー式 四年度製產高 年度製產高 價格の低大量製産 四千 品の 機械

堅 K K 3 3

軍手現金卸

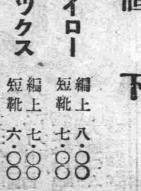
山本洋

下宿屋向貸家あり下宿屋向貸家あり 日乃屋鮓羊羹部

をして機に活躍してゐるとの事で 一人で一時は上海、天津等を根據 の 大 際しその手品の實験を行づたが巧い 大 際しその手品の實験を行づたが巧い ▲市内春日町大連寺では例年の通 り入日午後一時から鬼子母神大 祭を執行 特から大連運動場プール 任に義見され大目玉の上間遺 破へ 上げて映脈する等配製設職を働い 上げて映脈する等配製設職を働い いてゐた。同人ば

赤ウイロー 値

ある





では一部では一部五分の手数 ではさらでもないが、所によっては一部五分の手数 ではさらでもないが、所によっては一部五分の手数 ではさらでもないが、所によっては一部五分の手数 ではさらでもないが、所によっては一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数 には一部五分の手数

を監督官職に具申すること といふ職しい提が作られてゐるが 要には裏があるもので、協定料率 ではまかあるもので、協定料率

園 案外支拂ひが多い

**大連の火災保險** 

ポロさうな保険屋サンも容易ではない

大連火災保險協會

栗の受託禁止命令に就いて小日支護道を降に蘇する小変、栗、

不威のためか

開散期で満鐵の影響は少い

満鐵小日山理事語る

満鎌農務課調査に係る處署現在へ の南北瀬洲に於ける主要作物の作 可の南北瀬洲に於ける主要作物の作

るを免れなかつたが、中期に於の爲め一般作物の生資稍裁漫な初期に於ては概して降水量不足

内外共に活況年内解禁説で

るものでは、一般を表現した。

理品関係からその輸出を禁 ないであららか、所謂露支交渉・登的禁止命令に就いて小日 解決といふ氣運になつたので支 野郷はこの和平解決交渉に對す 那側はこの和平解決交渉に對す 那側はこの和平解決交渉に對す の道を際に就する小変、悪、 止したのであららと思はれるが す

# 石本市長近く赴旅

大連魚市場清爽館はたる満洲水電社を関東圏が買收すべく折衝中のことは駅東圏が買收すべく折衝中のことは駅東圏が買收すべく折衝中にかき大消費者三十萬市民の代表に推移及び市常局の難策に戻さは四五で極力課題を取れてめたが七日窓との大きし市長は陸三日中赴旅したが七日窓としたが七日窓としたが七日窓としたがおります。 したることなきも場合に依つてしたることできる場合に依可ない。市営局が新鮮にして低後來魚價高きに失する嫌ひがあるので、市営局が新鮮にして低るので、市営局が新鮮にして低をなる魚類を製富迅速に需供適度なる魚類を製富迅速に需供適度なる魚類を製富、十分なる管理権の附近を関るに十分なる管理を計算するものであつてその

綿糸の取引

俄に活氣を呈す

有卦に入る商品市場

山東から注文殺到で

高粱の

第二回豫想

具體的 手段は多々あり慣 其に研究を要するも市自ら買受けて お如き時には市自ら買受けて るが如き時には市自ら買受けて るが如き時には市自ら買受けて るが如き時には市自ら買受けて をも一手段であらうといはれて

費や設備費を相常要するも甘受しの るが知き意圖は全然なく響ろ人件で るが知き意圖は全然なく響ろ人件で て市民の利益増進を期するも

大学の出文投資したためであって大連商品でます。 一大製品、大阪三品保合、観楽八分の一安、観点小一園安と林科區本 ながら総治の出来高二百三十五個。 といふ近年にない殷殿を呈した、 ながら総治の出来高二百三十五個。 といふ近年にない殷殿を呈した、 といふ近年にない殷殿を呈した、 といふ近年にない殷殿を呈した、 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽小一園安と林科區本 からの治文投資したためで山東方面 新島の出文と別様の一地工場 ののおり、 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽八分 の一家、観楽 といる近年にない殷殿を呈した、 の「脚下するに至ったので山東方面 新りので、 のので、 ののおり、 ののおり、 ののおり、 ののおり、 ののおり、 ののおり、 ののおり、 ののおり、 のので山東方面 のので山東方面 ののので、 のので、 のの 

北満防穀令は

を確實に掌握し以

軍隊の食糧關係

**対商の策動説もある** 

鈔票相場

朝鮮銀行大會

十日京城に於る

大豆高粱格付 を新に歌歌省、漫梨、中國、交通 しい同行の仕打ちに掘って を関すされてゐる上に、奉天政府 用せしめるやう吉、黒韓省 に懈まされてゐる上に、奉天政府 用せしめるやう吉、黒韓省 に懈まされてゐる上に、奉天政府 用せしめるやう吉、黒韓省

平年作の程度 小麥は品質も悪く收穫減 北満は平年作以上 作況 

八月中の郵貯

新· 方式以 一、10至1元回则金 1.12元枚 三、高兴、六回则

ては腰々降雨を見て作況好轉、良好な狀態を呈するに至った、 良好な狀態を呈するに至った、 気がな狀態を呈するに至った、 気をは一月下旬より八月上旬に 耳り所謂雨期の現象を現出して 天候陰濕となり八月六、七兩日 天候陰濕となり八月六、七兩日 、大の損害を受けたが開原以北及 大の損害を受けたが開原以北及 子(大火が懸いから、内地と遠ひ保 を収扱ふ機合が多いのと、火 窓に相違し支那人か多いのと、火 窓に相違し支那人か多いのと、火 名所東京、大阪であり損害高も多いと し一人當り火災損害高も多いと し一人當り火災損害高も多いと であるに反し、大連ですら人口に比例 し一人當り火災損害高は約五十錢 

民一人常りが約一圓五十銭の 脚からの撮響があったので、大連 の保險等十五社のうち利益を計上 したのは像が二社で他は何れるを計上 を出したといふことだ、一寸見 があったので、大連 は変形大火だけでも七十萬 の保險等十五社のうち利益を計上 建制 間が一端を

今…問題と云へば進奏。 合の會配買收の職は一部の策動に過ぎぬ」と 或方面から出た。 或方面から出た。

株 計物期 式 出 來

正 全(編集) (正 年) 日本向参清質(銀質) (4 回 元 年) (正 年) (元 年)

多少に拘らずの大連を

機揮自動車用品 格安中古品在庫

は電話四七六 七番故



三山田商店്校部

中華(ロークス) 第一次 (中央 で ) 第一次 (中央

☆南海地方

市

大連輸入組合では流岸質をとして山東沿岸に旅商圏で支那人の購買力減速があったが昨今銀ボるのに平城川湾別である。 「大連輸入の購買力減速があったが昨今銀ボースをは、大連輸入の購買力減速があったが昨今銀ボースを表表している。

本包 米 田來不申

京 和 田來不申

日 米 田來不申

日 米 田來不申

日 米 田來不申

七九五千枚一〇一九〇〇

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

「前日對比較△印灣)

强制通用哈大洋

軍隊のために四行から發行

一般商民は迷惑な

十九八月月月 麥限服服 11年7日 

式の脚取引は山田へ



山口啓三氏

言

のプロパカンダと見れば間遠は に富める者は猛々富みからう、該禁止も輸送最盛期 るとあるが正にその通りでいるあれば難数中高架はその ちるまいと思けれる あつては何等問題ではない。 
一次のプロパガンダに満ぎないの 順、架六萬順、高梁九恵で永續するものとも考へられな 
過ぎない複様である 
で永續するものとも考へられな 
過ぎない複様である

岸旅商園の

物〇乙部 新東(新100六

1年光日光日光

奥地市沿

ラチル

各品品

前の場合に対している。 

※ 四四四八 四四八 1五100

神戶豆粕

六 云 云 五

常

戲福昌公司 ブリムス・其他各種 自動車部販賣所 あれとは密書のことに相違ない

問題ひがあつてはと花じました。 べんじょした

りな男と、

お人拂ひの座で御野面

◇此の外感謝狀は枚擧にいとまありません◇がらこれ迄疑ひたることの慚愧に堪へざる程にていがらこれ迄疑ひたることの慚愧に堪へざる程にていからこれ迄疑ひたることの慚愧に堪へざる程にているがいる。

島市

**諸大野士** 

公主な選出

職機が天井の御征伐さいち

o そこらに灰が散らかつてゐる に嫌いてしまひましてございま

の腹の比喩もござります」の腹の比喩もござります」の

今日はむつかしいな。何

総秀作「東西城崎医博」五景であ 振り出しに五大都市松竹座に出演 まることになったが、出じ物は服

もしてゐる

性事を持つた下土に送られた の外門ま の外門ま

木乃伊とりが木乃伊になつてはなる影像、時勢が時勢でござります

特

性女中に茶をいれさせて

山西公園町

番川

又店

學物數 河 天口順

田山

てさつきの、それ、な、あれはど

子が親を疑ふといふ全く疑心暗鬼 りませぬ。先だつての源三位蝦政 りませぬ。先だつての源三位蝦政 をいるないない。 をいるないない。 とびいる全く疑心暗鬼

様まつびら御免なすつておく

ておくん

がよい」では、一方で、源氏異常の動館を知るに都合

レヴューに出演

**價**◇

感謝狀

0

A號ナ

益

の如く

B観ナ

の界車轉

二圓五十

同じ薬を使用しても試合の如何によって薬の價値に経大な差異を生じて來ます前記の如き不思議な作用を起し不思議な奏効を示すは深り家傳藥。療神湯。 で薬の價値に経大な差異を生じて來ます前記の如き不思議な作用を起し不思

れた物腰で立つて行からと

でござります。が、殿様、

微、ヴァージェと等とレヴュー 酸、ヴァージェと等とレヴュー 酸、ガアージェと等とレヴュー の はしジョージ系、波多様、町田金

事も治癒さします

場所は常

熊岳城

熊

ホ泉溫

二話電

靨

岳

**電話五二六〇基** 

療神湯の不思議な

調合

一次車賃三割三點半額

省三氏を集り全員必死の健闘窓し からず八月の製作部率大に増進し

空しらず

の努力

製作増進す

| 三左衛門| 天井をあんなに穴だ である。ちらと鐡賣吉次のあば

日

てゐるのだ。奥州から關東へかけ「わしはあれを騒響に使はうとし 「なるほど、それ

話したいから、酒など持つて 御居間へお引 されに成して三左衛門はひどく さいなうこざいます」 だ」。「あれは地金の口入だといふこと つた。 あの男は何ものでござりますし 「つかぬことを何ひますが、 とのいつになく改まった調子だ としてゐ 今の

全機器の設置等の計量がある。映画は できない て 開催するが、 **旬報社にては本年創刊十周** 

様な事に心を悩まさずとも」 三左衛門は思はず膝を進めるの一般線、それはなりませぬ」 更演藝

民去來の

ひどく上機嫌である

、三左衛門の機械をと

のだつた

としてゐるやうにさへ見える

(四)

異

ョ 節ウ 經 次テ風浦。

三日より

大會

五

A

V)

夜六時年より

のもあり、時には患者自身知らぬ間に確つて居る

調査機關設置映畵圖書館と

キネマ旬報

周年記念事

使つて神經痛、リョウマチ、陽節炎等の稲者の過半数2 2ウマチ、陽節炎等が起る数は今日の社會の現狀を御費に 療神湯の不思議な

F.

イ程

きし

市川右太衛門主演

五味國枝。 区 喜源沃 圖映合河 松尾文人 廖 館

團 鬼

令大製加大

すまし申禮御〈厚入大日連は週先 。たしまし行發を券額半も週今 し。いさ下てし用利御卒何

と云つた 人工たか子 日 主演

内

安

東亜 七日より無恩週間 松前鐵之助

野は花棚病

村路

(禮亭芳扇) 目下回町虚浪市連大

富

番〇〇五八指電

醫

るなく白色にか細メキ

藝

**枯現代喜活劇** 

鷹准てつ以を信自の大多が所張出連大ノキマ !篇石饗の一堆亚東大る寸供提 山岱藻後…督監 助之雨川中…作原 會大蝶 りくらか 映上齊一 卷十二篇後前

演主子駒原 • 郎壽寬屬 演共示君田和•郎三光門羅•郎太東阪•門衛左岡片

西中华

料料

ケンネット號 ス號 **警**店 油重ルベエノモ

ŋ

日本政府の認可を受けたる毛生

**中日 +** 

御優待店

欄答回

(形難紙用答回)

定規募應

或 查 式 查 五 干 干 百 百 拾 者 名 名 名

カガシ化粧品詰合函が、主嫌なが、主嫌なが、主嫌なな、人の一種がある。 水白 粉が シ 水白 粉が シ 水白 粉が シ ボマード

六五四参 貳 堂

等等

0

日〇拜

題(解かれて 0,0



懸

賞

獨乙化學の 高貴なる純植物性釉を配し

日本髪 洋髪 に用ひて フケ、カユミは立所に消

滿州發賣元 大阪本 大連順天公

司社

力がつき成功のできる講義

か一、年半で中學卒業の

般銀行業務確實に御取扱可申候

電話園の画

(日曜日)

**造「新**天

每月進呈

京 費月本 华 修

一二三、大阪六八九〇〇

生方が理 同等の學力が得られます。そればかりでなく、農工 學講義を讃めば、仕事の片手間で、中學に行つたと 中學校へ行かずとも得られます。日本一の學者や先 とは出来ません。ところが、中學卒業の學力は別に 開いてくれます。 つばり判りません。從つて、世に立つて成功するこ ものです。この學力がなくては、世の中のことはさ 大の學力は、今日では誰でも持たねばならぬ 切に、わかり易く数へてくれる早稻田の中

らは、一切學ばれます。尚進んで、將來出世の途をも 商業のことや國民として知らればならないことが すぐ見本を請求してごらんなさい。 論より證據、葉書一 枚を投じて今

香本金 二百萬圓(拂込濟) 大連市西通

**番ニニハ七部** 献 地 天 新 四七町楠市道大

既住境に入る『吳俊陞の一面影』◇天打つ被に似た 讀の快文字 は現實を正領して理想を追究する菩徒必 民地の消長を痛論した『鴬無離脱その他』 満名士の雄篇四の外、日本政界の表裏と植 新滿鐵正副總裁及關東長官員

◇天鵝の如き『發心即到』等々々◇創作欄にはての追憶◇如實に檻かれた北端國境の地方色『無産黨行進曲』◇雪齋翁五周忌を迎へ 『百姓の秋』『女俘虜』:篇を吸む

MI ED



ベヒシュタイン フォースター ピア ピア

政務事務理事 △満洲共産黨事件、△満鐵總裁の軍

北政團の危機 支那資本主義の一考察 △露支粉 △支那側が譲歩の裏 を東△

神でも御利用下さい 大連案内所 大連案内所

大連南山麓柳町三 永原小兒科醫



紅佐

人の顔さへ知らぬ處女のま あまりにつれない、 供樂部十月號から連 快無類! 空前の大構想!



山利食料品部 利 0



一三電ッ翅脈山市建大









交渉停頓の事情

たが、其製物方法及特殊工業の種とが、其製物方法及特殊工業の種とと、なり東北省工業を製物すること、なり東北省工業を製物すること、なり東北省

明を發してゐると呂氏更法。明を發してゐると呂氏更法。

國民政府から通知來る

依然赤不

糸を断壓

質の身分を調

外剛貨の代用品を製造するも、機械を應用し或は手工を改

いて金融界にも関係して来るは明らかであると、特隆界、經濟界は

駐日勞農大使の説明

海省に吉田大宮と曾見 リフスキー氏は七日年 東電 駐日ソウエート

十年間材料税を免除又は減

はの既能によると、現在態数を収 がのである者は野人にも多いが、 今手持して前行せんとするものは 無いから直接の影響は無いらしい 然し酸く出嚥り期に至っても能数を収 止してゐるとせば大脅威を来し延。

哈市邦商側の

防穀對策

哈市特産商の

一間國營交通機關の運賃

軍情験祭のため特別列車にて出**安** 一軍司令はボグラニチナヤ方面の

北寧線代償金の

一割を着服

王鐵道次長逮捕原因

を一億五千二百萬海陽南之に亜ぎ、紫欧米貿易の増進は採日運動に際、 ・大に昨年中支那各主要港外、南、米関の一千三百萬海陽南の増 ・大八百萬海陽南を総頭に米関 減を見たるは、昨年五月の湾南事 十 ・大八百萬海陽南を総頭に米関 減を見たるは、昨年五月の湾南事 十 ・大八百萬海陽南を総頭に米関 減を見たるは、昨年五月の湾南事 十 ・大八百萬海陽南を総頭に米関 減を見たるは、昨年五月の湾南事 十 ・大八百萬海陽南と総頭に米関 減を見たるは、昨年五月の湾南事 十 ・大八百萬海陽南と総頭に米関 減を見たるは、昨年五月の湾南事 十 ・大八百萬海陽南之に亜ぎ、紫欧米貿易の増進は採日運動に際 海

上海港 に於ては英國の二 ・ 一億五千二百萬海陽兩を総頭に米國 の二億一千二百萬海陽兩を総頭に米國 ・ 一億五千二百萬海陽兩之に亜ぎ、

王司令の視察

新突明を輸入しーー定国機内に
下、自己豊明のもの取は外國の
内、自己豊明のもの取は外國の

支那市場を繞る

千五百萬海陽雨を主位とし、

漢口港 に於ては日本

列强の貿易闘争

大連會議所屬託 松 尾

を統べてあるのみで不安氣分各所に其の片鱗を現はし政慶來を過越せしめの識可飛國民政府要人は殆ど上海に集まり首都はがら空きで湖東民民國民政院可令に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に構造して軍官職校 成司令に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に構造して軍官職校 成司令に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に構造して軍官職校 成司令に依り直ちに取除かれたが反蔣氣分は今や首都に構造して軍官職校 成司令に依り直接を表現した。 

刺客の背後に潜む 全支的反蔣聯盟 蔣氏は拳銃の一彈を浴びて

物容及び其の一味は馮系の者ではなく汪兆銘。陳公博系の左傾近と閻蝎山系に買收されたもので其に刺客の放つたピストルの爲め左大腿部から腹部にかけて一弾を浴び負傷せることが判明した。 商品をお出り (上海七日愛電) 本日我が宜遠に塗した情報に依ると過日佛祖界の私邸で刺客に襲はれた蔣介石氏 後に全支的反蔣聯盟が糸を引いてゐることが明かとなったと

支會議地 ルビンが妥當

東鐵理事李紹庚氏談

が 一年の行動

であらうとも。日露交渉に北京でであらうとも。日露交渉に北京で 大方、 

「大きな 

「ないような 

「ないような 

「ないような 

「ないような 

「ないような 

「ないような 

「ないますな 

「ないますないますな 

「ないますな 

「ないますなないますないますな 

「ないますないますな 

「ないますないますなないますないますな 

「ないますないますないますないますないますないますな

正式通告 **父涉員撤廢** 

完全をあやまらんか辨農の進出を 完全をあやまらんか辨農の進出を 完全をあやまらんか辨農の進出を 増發さる 一週二囘に

終國際列車は從來一週一回の處を ハバロウスク經由鴻鵬間の歐亜聯 である。 「東京七日愛電」東繼不通のため 「秦天神聖七日發」六日午後六時 正が一大運送店滿底洋行主 ころざ島町十六運送店滿底洋行主 では、一大運送店滿底洋行主 を依頼されたので貨物解より ので貨物解より

るや巡響が呼び止め網視を強要しる途中新興街分駐所前にさしかっ

幾分かが

一業保護條令 

東北省に適用される

が調査 整主義の説明したものはが設度を を対するで、数解書の知ざも変更を が調査を を対するで、数解書の取締合金が要 にない、め子弟の数官に就いて非常を がまする。 を主義の説明したものはが設度を を主義の説明となる。 を主義の説明となる。 を主義の説明となる。 を主義の説明となる。 を主義の説明となる。 を言る。 を言。 を言る。 を言る。

歌し歌重抗議する處があつた

歌し郷田旅行の密令を出した事に
は一時王正延氏を辨事場に訪問
・ト烈のロシャ人は釜々聡道を受朝十一時王正延氏を辨事場に訪問
・ト烈のロシャ人は釜々聡道を受明十一時王正延氏を辨事場に訪問
・ト烈のロシャ人は釜々聡道を受明十一時王正延氏を辨事場に訪問

人は上海に集る

納税を強ゆ

支那巡警が奉天で 上村南京領事

【東京七日發電】 註支帝國公 

出治外法権動脈の動文回答文を設め、出治外法権動脈の動文回答文を設め、 石權撤廢反對の 佛囘答發表さる

に依り今般太田長官に同様會長就に依り今般太田長官に同様會長就にてゐた例

開東縣許令(七日付)

里に抗議

・嘘か真か、多情佛心説。一世にモガ東に断髪。女難・己年の女に崇られて

新任四平街守備隊長 四平街守廊隊第五大職長に新 の歩兵中佐田両定右衛門氏は七日入港のうちる丸にて東連闢車の歩兵中佐田両定右衛門氏は七日入港のうちる丸にて東連闢車

現者は母 関産業界の監實の財産業界の監査の

十餘の試験からの出品が しる最初の後定一千年では 切れなかつた楽勢振である ではこの瞼の充実した内容

現を限にして満足を膨ず 現みつけられるだらう。 現みつけられるだらう。 現場の実際への契機

一、神戸商號主催 滿鮮觀察團人 員未定產二十三日午後七時入城 二十五日夜平鹽へ 一、長崎西讓外三團體主催 朝鮮 觀察團約百名九月十九日午後七 時入城同二十一日平躩へ

下宿 一ヶ月金二十七胆 小城町二(滿洲館乗角) 自修寮 山城町二(滿洲館乗角) 自修寮 山城町二(滿洲館乗角) 自修寮 山城町二(滿洲館乗角) 自修寮

モミ

匪賊になやむ

の誘説とは全く関係が無い

部の間中にも脚する をで京城府内各郷便局では倉期 をで京城府内各郷便局では倉期 をで京城府内各郷便局では倉期 の間中に押擦じ希望者には記念

古着 は賢人報祭上 日際町 電三七四七 まつや 間野人報祭上

奈良屋能・電話三九一四 奈良屋能・電話三九一四 美濃町

貸衣箋婿廳用

日産町

水災地以外も收穫がない

一 けでは功を取むる事が困難であるが住に則難の命令丈

0

事職の移動が噂さ

し西部の

族の冥福を祀る。斯く

半島文化の

7

朝鮮博覽會

馬温家の地より

母國6友公送8書

に有らず、、この中期も安らかに様にならば此れこその中期も安らかに様になず、ならば此れこそのに違ひない、私懲手がらば此れこそのはなが、私懲手が

特産物商も相當多いが樹枝を日本たものであらうと云へば或人の答

吉林司法界

匡正は困難

ゆる文化施設よりも有意嚢

安心してくれ絵への餘は無事に満洲へ歸りつ

女給 さん数名入用本人来談 きがいカフェー 第三七五三三河町ご 速成教授養夜

君神

邦文 タイピスト生徒祭集 中前、午後、夜間 日本タイプライタ會社

英文 及邦文タイピスト生短期 大重加九六北側裏 英郎會 英郎會

西公寮町六九 勝科醫院

**薬**及治療

門札 の瀬戸彫り 野田 常郷福河島ミシン店電六六八四 常繁福河島ミシン店電六六八四

邦文 タイピスト短期養成

のか。ドイツを介しての豫備を露支交渉は、その後、どうなつ 東鐵紛糾

は、あらゆる手段を講じ、

のと事を構ふることは、結局奉天政と事を構ふることは、結局奉天政とは、結局を天政とは、対して、

のののでは、からいる手段を講じ、

が農伽

を有用題の平和的解決に誠かります。 を有用題の平和的解決に誠かし、容易 の手がある。 なる所題の平和的解決に誠かし、容易

本天政権の常局 のことなしと限 のことなしと限 

電氣遊園の無料貨下げを滿鏡に請院された娛樂機關がないことは甚らであるが、近頃新聞紙上にた娛樂機關がないことは甚ら

投書歡迎

人で観察しやう寒とは難か 大ない、三割四期非常な けなさい、三割四期非常な 電子べきである い、今回の遊園地計畫 が、今回の遊園地計畫

になっかしく微笑れる<br />
になっかしく微笑れる

京都、名古屋の優見な護明晶をは窓帯館も六百坪の大建築、東京、大阪、

題りで回牧出來ますよ」と 等の理想を離る、遠しと解 は に角海山千里、歴と経験に

が日夜で更多を云ふ僕

**社員** 招聘阎定給支給

女給 入用 本人來談あれ 大船 緊頭第二市場債 土木建築協幹食堂電二一場の九 強田 古木 高僧賞受 女 糸 宝 市内但馬町二〇 女 糸 宝 市内但馬町二〇 女 糸 宝 正直洋行へ 電五五五七

大工工 (1975年) 

秦協會 京都大學、司法省、遞信省、簡 京都大學、司法省、遞信省、簡 京都大學、司法省、遞信省、簡

シンガーミシンは常盤機

井 幡

程中區車電町渡信市連大
番九五八四話電

**寒**西中

病泌分内科外 堀汅醫院 大連市吉野町七十一大連市吉野町七十一 病室完備 元 完 海 治

處方調剤 洋堂菜局 藥剂師·友田莞爾 ●話。6243年

野中醫院

重 。現底西·AA盤常·通西達大 春八二五七話電

を來る日も海原の 仰苦勞にも馬賊 福田八十楠

の頻繁期の吹るが如き訴ふるが如の頻繁期の吹るが如き訴ふるがなくなる頃にはやがて大をも窓かなくなる頃にはやがて大きな部落に着くのである。こんな 相な、僕は一行に加はつて其なる土地を蒙古の奥地に所有なる土地を蒙古の奥地に所有

はあるけれど、更に買り を株西の中間の羊を飼ふ方がま の羊を飼ふ方がま 場はあるけれど、更に異たと状西の中間黒山屯に満端とれて、内蒙古の壊裂き

間屋と商人宿とを兼ねた

南京政府も手古摺

の開場式には間に合はないらしいので内地能との他は到底で大監験の 出品はまだ五糖方の音楽用北、実勢、数 ので内地能との他は到底で一日 ので内地能をの他は到底で一日 ので内地能をの他は到底で一日 出品遅る

(全間) 二階南向六角動人 かりょう では、一番比須可九番地 ササオカ の方に低し度し ササオカ 大山通り四二 大山通り四二

續々來る

療治御好みの方は

門腸 病へりキュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番 部で入れ二番 ラヂ オは何でも トヤマ南台 電八七二二番 二〇一九九、一二一頁園

東東東東東 

活動110七 活變家·畜病院

大連近江町二〇七

至急祭集午後来談構勝町一四屋 

ラデオ古い真空管の苦返り一銭泰和洋行ラヂオ出電、七三九銭泰和洋行ラヂオ出電、七三九十銭修興元電五十七三九十銭修興元電五十七三九十十銭を興元電五十十銭を明元を記五十十銭を明元を記五十十銭を明元を記るといる。

高に ライト宮賃館 電三六八八 ライト宮賃館 電三六八八 光東宮賃館 電三六八八 光東宮賃館 電三六八八

**写真** 安鄉服の準備本棚際有日 安鄉服の準備本棚際有日

● 並行回 金八拾五錢 ● 放極度 金 六 拾 镁 ● 十行回 金 今 個 田十行回 金 多 世名在社以回金而拾該增 

外交 モリタヤ婦人子供 大子供 大子供 大子供

牛乳

大連牛乳株式會社



ラデ オは何でも大勉強 トヤマ商會 電話八七二二番 の御用命は 死を洋庁 まて四三九 

早川一大変工作金の大連市学報機工の変入時金の大連市学報機圏に応志した七一番

生 二八町濃信市連大

柳兒科科科

桂香

ᅋ 棋將退敗 糶

飛一^

七時透走に際し酸素者を放還した十數名の甲版は通行人三十餘名を破職し現大洋五百圓を強奪午後を破職し現大洋五百圓を強奪午後 家子の街道に四日午前十時集合し公主職を超る南三支里伊通縣二十 大馬賊團現る

量出

6

四十二列車の耐災 (本) 上 (

即一島田児 面單电、入西場廣西市里大 医五六三六站电

杭礎工工

場 同 ウェバー式鐵筋混凝土煙海 特許ペテスタル式混凝土基礎は特許ペテスタル式混凝土基礎は特許ペテスタル式混凝土基礎は

切らずやかずい根午的か 五百分四円

無效藥價 だったうち出血もっちいはち、きれちの大いはち、きれち、ちなる病氣はまた知

馬賊招撫

シア側の

X外內

中であるから一瞬日中には判明す

\*題いが商店代表が安東まで追覧 今後の裁ぎは果して如何なるこ

運動會出場の 選手資格協議 在留屆は完了の 東

澤、五十嵐、 山内、古賀 下海、 內 角、 海、內倉、 、磯西、房

水、東海林、

二時間も店内を排練してゐたとし では験り理に合はぬ既あり又同店 を取職べた魔意外にも階上から掛 を取職でた魔意外にも階上から掛

で加本教授氏設電所及び能本縣人 を記載として増大省一氏、業務 手の人見雌三郎氏、運練の土生家 手の人見雌三郎氏、運練の土生家 手の人見雌三郎氏、運練の土生家 が、五郎丸、魔吉氏等も周囲から が、五郎丸、魔吉氏等も周囲から が、五郎丸、魔古氏等も周囲から が、五郎丸、魔古氏等も周囲から

| 簡は東郷坑を地盤とし | 作中の

堂水や候補を宜割せる | 作中の

電水が候補を宜割せる | 作中の

地方委員選舉戰

支那側も立候補し

言論による理想選舉標榜

を襲ひ立ち市場會社の大島氏、 を襲ひ立ち市場會社の大島氏、 を襲ひ立ち市場會社の大島氏、 を襲ひ立ち市場會社の大島氏、

先づ新顔から

正候補宣言

州く選擧氣分が漲る

間氏は六日午後の急行で大連に出 であった。 の過行で大連に出無であった。 の過行で大連に出

上八山家不幸 率天署保安 主任片山和吉氏長女女子應へ四) は豫で病氣のため赤十字病院に於 て擦養中の處五日夜九時途に死去 した群儀は七日午後一時から構立 した郡儀は七日午後一時から構立

先 發 一

左の如し

校に出場する

選手

りは照々坊主を拵へて屋根へ放りたけるといふ有線▲如何に全鐘鏡

所 脱弓道部にては開原神社域内に 際し八日正午より開原神社域内に かて奉納大号會を擧行する

奉納大弓會

競技士種、一般競技工 十四回で豊

裏面探査

輸入組合成績

置食時間に假装行列

船

一技は市中側も参加

では一下に関する。 ・ 下に関する。 ・ 下に関する。 ・ 下に関する。 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 **愛列車にて奉天に向ふ密** 

引率出率の2を2を5と ○米王福族、劉レー王汝才、王興武、四○ 王福族、リレー王汝才、王興武、四○ 王福族、劉於邦、八○○米 王福族、劉於邦、八○○米 王祖族、劉於邦、八○○米 公學堂運動會

る事になったり 清潔檢查日割

と底に於て秋季大運動會を奉行す 関原公學堂にては来る二十日同校

法を施行し左記日間により検査を開原職祭署管内に於ては秋季清潔 では、 ・ では、 、 では、

は 強定の如く工事 は 発定の如く工事

公主 嶺 産岩

兩警手の手柄

婦男

診男岩診科保

營

察察 室室

業

四、赤軍に屈備した時から解散に四、赤軍に屈備した時から解散に

じて武器及樹秣を貸

私しゃ備前の岡山

子供達の変を見ると**八日は**天領に 開

**灰磯長** 六日朝大連より過ぎ北行 六日朝大連より過

先發員

近く着任する

青年團一行十四名 五日

| 計画字解験設置機備出設職として 東五大験第二中職長配田大尉以下 常部東氏は近く新任すると

國光公司

細工

尚原用熨水郎鳥合八十一兩氏は不

家賃引下げ辦法

四日正式に公布さる

箱乗り逮捕

派順軍の打撃振ふて

山軍を見事

十三人對零のスコアで大勝

ふ擧行の

嶺

出場選手決る

鐵運動會

本る十五日奉天中感堂に於て奉行 水る十五日奉天中感堂に於て奉行 水電日左の通り決定せりと、倘出 が種日左の通り決定せりと、倘出 が種日左の通り決定せりと、倘出 の第七回沿線交響堂より出場の選手及 が種日左の通り決定せりと、倘出

引受け五日より開業した
が再び分離し元太陽樓跡を其鑑
たが再び分離し元太陽樓跡を其鑑

をすると をすると をすると

全滿野球大會始る

澤典夫、七着三年生山根深

コレラの

昨日から

所に集合の が所に集合の に集合の

居を提出し受力十日迄に安東

新賀陽れ 大西桑吉、北爪宜 ・ 森景 で、井上彦三郎、鯉沼 ・ 佐、森景 で、井上彦三郎、鯉沼

鮮人三名死亡

出は九月十八

嗜眠性様の

昌圖守備隊 原

車にて率天へ向け出愛の豫定であた。一治の上十二日は府内各方面で、一治の上十二日は府内各方面を観察し夜七時二十分愛京城愛列

に見る臓はひを呈するのであるが 本年は緊縮内閣の出現と言ふ器で もあるまいが製鋼所関題の餘波を 受けて質素に取行ふ事に申合せた。

**愛電機が振付けられたので三日** 横電気にては発て増設中であつ

秋季大祭の

發電機增設

北満電氣の

京城府吏員に

廿餘名免職

哈市勾禁露人の

待遇を改善

人道上非難された為

哈

建り夜の更けるも知らず興趣を遊ぶかり、加藤僧頭、軍司職井の各氏居 東部長、武部前工課長、高概民會 東部長、武部前工課長、高概民會

室慰安の活動寫賞を撮影 へルピン小學校に於て十月五日兒 

**東哈九列で南下** 

職入組合では七日午後七時から商職入組合家議報告、顧問権感、共通商 明込者承認、増し口事後承認等の 申込者承認、増し口事後承認等の 無組の役員會 P 見童競技

必勝を期し出場

秋は近

本舗

東京

〇丸見屋商店

健康美は

いつまでも

海や

C

鍛炸

た

城

九月四日附を以て

るが、民政黨ではこの関係に関して之が成立運動に努めたものであ

田京、鹽球師口政子、小山田龍 不田京、建市跳川本美代子、石 石田京、建市跳川本美代子、石 石田京、建市跳川本美代子、石

アルバム 名所寫眞帖 畵

文宗市で9月 文宗市で9月 本の人工人会

貴金屬製作

大村洋行へ

見い醤油は

御出連の鼈は是非共御立寄の光榮に浴し度候御用は鉱扁通信駅賣部を御利用下さいませ

チュータ

部の御住居にて御賀求めに御不便の 伊勢町藥局

用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候 本木 肺病、肋

膜に

11

强健問 野野 ◆期御携帶を御奬めしま へで費不の護身用として 別程困るものはありませ 別程を見るない所で不時の病 堂生賽田山 京東 舖 本 社會樂資本日 連大 元費發

例年より少い

一町伊紀市連 春O五O六話歌 紀 伊

門專科內 根嶋 醫

前門正場市 町濃信 番三四三八話電

の洗滌には是非共之で無くては成らないのです。 他用が緩和いから其化學的の作用も極めて緩和です。 性の刺戟もありません。脂つほくて面も荒易い邦人些の刺戟もありません。脂つほくて面も荒易い邦人性用が緩和い で皮膚は合理的に美 00

9.14

酒うざぶ うよじ みび 术 實行也 斷行也 結論は 赤玉

0

(銭五十二 りあ瓶上草)



の残ら相當の流行りを見せて居りますがこれは日本人の肌に調和する色だからで他にブルー系統の色が此の一二年来流行したが、今年が此の一二年来が行したが、今年

-ン、派手向きには確認 は婦人洋服も短く陸頭の上位しからで他にブルー系統の色 著るしくスカートが短くなった事の流行を見せてゐる、 向のものがあったが、今年の秋にはい前から此頃 から近ばったが、今年でこれは子供服には以前から近頃 かん かんしょう は 一人 おいましては

鬼に角ヴァニテイケー

・色の系統 と

としては海茶は

である、中味はどうであ

は街往く婦人の手のヴァニティ時しい勢ひで浪迹町に増えたも

統一して調和を見せる線に試みられたがあったとそのグループの色調をおけるのでは散歩をあれたとのがループの色調をおける。

は丸味を帶びたのがモダンとさ

いのが喜ばれて

來た、酸りは内地は何

のるが、満洲は支那婦人ののるが、満洲は支那婦人の

秋の婦人で

一類となって

服ご調和の良

が中途や端から一變

スペイン風の三種である

共色で型はブリムとブリムなし

服に調和させることで 選擇に一番必要なこと

黒、ダーク、グリー

たを設けたものが現はれて居る。 ものなどもある。又前丈けに飾り をしたのが後来の好みであつたが としたのが後来の好みであつたが

來客百名を乘せ

の流行の尖端であるかをした状の流行界をのぞいてみよう、婦人服から身のまわりのもの一切をそして何が今秋よう、婦人服から身のまわりのもの一切をそして何が今秋よう、婦人服から身のまわりのもの一切をそして何が今秋 パックは表皮に唐草模様などを書 て來た、これは口金に製石類や陶 ・一寸計り装ひを新たにして流行し

をれから質用低なロンドンパッグ をれから質用低なロンドンパッグ が海水浴から引振いて中流階級の ・・さん塗に愛用されてゐる。 第一に限につくのはタックを施し 花見ショ ル程に用ひられないや

し一人前五萬圓にまでせり上つて

袖無か又は長袖か

り、東アペリ

来る様になつた現代では人間が空水の様になった現代では人間が空流行機で行つたり出からも歐洲空流行機で行つたり出 ン飛行船が飛んで来た 愉快な空の旅 飛行機の發明と

と殆ど同じ様な型の様なものをこ アナルド、ダ、ダインチが飛行機 では五百年世帯

は、関力のガソリン感動機付の複葉派 ライトは五十九秒間二百六十米突 飛んで飛行に成功した。その前一 八九七年佛國のアーデが蒸汽機機 のた。一九〇九年になつて佛國のアーデが蒸汽機機 はまる、日本 で飛行機を拵へたが失敗に絡 はまる。日本 でのたったが失敗に絡 はまる。日本 でのたったが失敗に絡 はまる。日本 でのたったが失敗に絡

一二〇年即ち大正九年にはイタリー 代々木に 安養、之が日本に飛行機が飛んで來て最 に外國から飛行機の飛んで來た最 に外國から飛行機の飛んで來た最 がである。其の後は次々に外國飛 た 大尉其他が鷲滑訪問飛行に成功し サ 大連東京間の空の旅が開始される はれる様になり膨々來る十日から はれる様になり膨々來る十日から

上 に効果の多い事が示された。一九 飛行船が活躍し窓々航空機の職争 十個の爆弾を投下した。一九二二十個の爆弾を投下した。一九二二十 5一九一八年まで丁度歐州融戦に て曲響飛行をなし、一九一四年か ではは帰國でプレリオ式を使用し 月には英國ヘンドウインザ 飛ばして 成功、同じ年九 中の指轄だったので早速主客一橋 イソン氏を始め八十二名の科學 を抵待して優宴を張つて居た賃 名な天文學者サー、フランク、 つた所明かに其の新彗星は鶏鼠に れた天容の方面を翻測し寫載を取になつて図謝鏡に掛けつけ報告さ 人間は十五萬五

士は ら生存してゐるものであると發表 |カランクフォー ン博士は最近氷河地帯の土壌からソのマインツ博物館長シミツトゲ したので意味にセンセーションを 人骨及び動物の骨の化石を愛見し これに依つて研究した結果博 間は十五萬五千年の大普か ト酸コライネセ

千年前より生存

特專賣

肥料の素

空中窒素の利用 肥料界の大革命

上一一村

では単天横きのため非常な水側面に苦んで居る、市常局では此野策になる近市民は一として今後解禁になる近市民は一として今後解禁になる近市民は一として今後解禁になる近市民は一として今後解禁になる近市民は一 というない。というないでは、ことを希望し且つ彼が之れを プシュに住居して居る民間天文歌 3 ケーブタウンの郊外ロンデボ 「コハネスブルゲ(南アフリカ) 南阿で新彗星級見 入浴すると嚴罰

用人大

0

全體に選厚な感じのものより、さ 肩に花を鯱るのはやはり秋にも流つばりした好みが現れて居ります

ヤルマントやタレーブデントルスクロス、ホーブサック

(六)

見所外郊連大

帽子選

び == きのふ 浪速町所見

白米背橫冰

1、元、二

男子の部

万農ロシ 試合すれば大接戦か アの

たし短時日で水流などは考へてもなります。 カる類にはならなかつたっ島路イ カの気にはならなかつたっ島路イ カの気にはならなかつたっ島路イ カの気にはならなかったっ島路イ カのであると眠来。 一九二七年までの記録 ケートは彼が戦勢强く問題になら が、廷の考へでは、現在の満洲の が、廷の考へでは、現在の満洲の ずるのでます。

おし、年間上でも行く様なことがあったら満州の水泳駅の高め行ってみたら何うだらうか。 東角満洲の水泳駅の高め行ったがは其の記録の低いほめに次の水泳は其の記録の低いほめに次 千千四百 五 百 

版だつたので

百米背 四百米胸冰 X.II.X

三分一三秒二

向がみえるが、然し夏期のスポーツとしまた民衆監賞として其の最である事を思ふと職者や先緊脳君である。それに吾々北西に進むべきある。それに吾々北西に進むべき 四百米リレン 二百米胸冰 三、至、0 四百米リレ 五百 レ百 米二、三八 11、宝八 四ンドル イコラレシ イラ1 ニウ フスドンミ ロヌ グン スホルコ

一分五六秒二 一分一七秒育成學校

ワケ、大に斃を煮やしたパーチ君 ・四十歳に手が膨くといふのに女 ・関がない。知己友人に世話を頼ん で見ても適當の相手がないといふ 総考送に現在の満州最高記録を記 四百米リレーや、三、二 モスクワ 品物に依つて違ふ 金物類の磨き方 金物に磨粉之禁物

各地特約店及は著名店にあり 15人等により外傷を受けてパンク する場合は勿論自然パンクに割し でも本液をチューブ内に注入と ▼創時代的の發明 ▼化學界の一大收

は全蔵的に二朝安となつて居る。 なくなつたの値数 アリン、フェー 字「能室夫婦ももらそろ」 要「そんな處で何をします 変「まあ馬鹿馬鹿しい ラブシ 物を監まれますか T 盟 3 食学器智 8 933

院成した英國学軍の大政力なる飛行を行ふ事となり目下此行警で英國中は大騒ぎであるで此及 百一號の庭女被職飛行に人無は盆 下西洋衛間飛行の最初の乗客にと申込んで來るものも事常な数に上と申込んで來るものも事常な数に上と申込んで來るものも事常な数に上

居る。倘船體の兩側にある展型窓 機けの設備で作られる様になつて 機はのであるといふ。倘

ツのツェは號に比べて見ても遥か

近く處女飛行に上る 央國R百一號飛行船

いふ仕掛けとなつて居るの航行のバノラマを悉く展現せしめる

飛ぶだけの夢想から まべ

スな話が概はつてゐる。それが確 ・ 現存機をこしらへて少し飛べたと その發達の跡

が七十馬カン十三乗飛行機を九一一年三月には仲國のソム

ドウに求婚廣告 界珍 聞集 ことになった

型目から彼の店のショウ、ウイン 場句ボンと膝を打つた。見よその 見よその

一
受
)
この町で相當にやつて
る
に
れ
イスヴイル
(米國ケンタッキ)

物騒極まる

「ワルソウ愛」最近被関のレンバーグ附近にあるラドニース村にある古歌場に於て働いて居った百姓が誤って地下に堪渡してあった雷姓のでは近に居合せた六大をでした。

肥料の素製造元素

「特別店裏集申込あれ」 でんそくキカンシ肺炎肋膜盲日咳に起因するをギなら未年コケンを慢性でもヒュウートゼラート心臓の破れる程苦しいセキもかなき悪性、瀬田・一 園・二 園・三 園・五 園・幼なき悪性、瀬田・中でもケロリさ治る 悪質 五十銭・一 園・二 園・三 園・五 園・ 古のとり、 大き、 一人一回展り本紙切取郵券六銭添付申込あれば定賃金五十銭のかた金送す(送料を要せず) 特に肺炎とゼンソクに奇効顕著

豪に聞された時にウッド博士は有

丁度此報告がヨヘネスブルグ氣のウツギ博士のもとに報告した

いな苦しいセキでも治る奇様

者ホーデス氏最近南アフリカに於て新郷屋を競見した。氏は早速新で新郷屋を競見した。氏は早速新

されに商埠屋敷を

十二名の罹病者が

サッパリ判らぬ

なつた、帽子も鉢巻は上部と同様黒であつたところ「黒エンジ」色となったが、これは「平和」と云

金筋やら肩章がつく

意味をあらはしたものだと(寫眞左が部長服、右が平所員服)

全に就送するものである、費用は「中田転総事の取職べを受けてゐる」。 「整線感では今朝某大官に二酸の符合に依つて進路を過たず安」前より総事局に引出され金澤、批 日の下に暴露するものと見られてにより之を聴取することが出來電 に收容中の鴫原亮暢と共に七日午 く大政治家、大賞薬家の観狀がははラデオのレシーバーの如き髪置 一飛務所に收容された堤代議士は最 居り未曾有の大徳華となるべく近望信するので就然機上にあるもの 『東京七日愛電』十六日夜市ケ谷 が事件は實業界政界各方面に亘り

關東廳刑務所員の服装

十月一日から改正

来る十月一日から改正され を開東職刑務所員の服装: な開東職刑務所員の服装:

復義の爲不時着陸の餘

各方面に亘り

態よ大檢學

動章疑獄益々進展す時計商を取調べて證據固め

人川村喜一外一名を取鵬べ置據は

けふ日曜も

【東京七日發電】勵章事件に關係

長田辯護士保釋

し證據意赅の趣味で市ヶ谷和政

は七

ふのは馬越さん、ツバリ判らぬ、

さんの人格を傷つ

兩係長を喚問

取調續行

力端から廢棄

時節柄大連警察署が

正三位(以特官位一級被進) 不解 朽木 一

一ヶ所につき二十萬圓見當で機上 「下で設備出來る由である、尚日本 が常職姿體設に於て目下使用中の は就容職姿體社に於て目下使用中の が「同會社でを施さればならぬこと になつてゐるので近く本省の下で を得た上装置する事になつてゐる が、同會社では將來太人乘飛行機。 を得た上装置する事になつてゐる が、同會社では將來太人乘飛行機。

三 デオビーコンに結びつける事が出 が、航空局のラデオビーコンが完 
本 が、航空局のラデオビーコンが完 
なの職は懺の改良に依つて直にラ 来ることなつてゐるので航空局での上に費する慮蓋し多大なるもの。 の上に費する慮蓋し多大なるもの。 があらう

安全に航空出來る

り場に迫らうとすち、 地帯にも の機になってから某前政府大官の の機になってから某前政府大官の の機になってから某前政府大官の

は、東京七日設置」長谷川内院統計 多くユニオン、サッポロ、キリン 七日午前京城を出襲した下り馬長(前内尉書記官)は七日午前 等のビールおよび日本酒の千羽鸛 い乗機は電通秋田、大毎今尾県東京七日設置」長谷川内院統計 多くユニオン、サッポロ、キリン 七日午前京城を出襲した下り第一次第二十一時鈴木毓長を訪問し買馳事件 加茂鰡その他洋湾、支那郡等でそ 朝山本、帝通西川四氏を乗せ十一時鈴木毓長を訪問し買馳事件 加茂鰡その他洋湾、支那郡等でそ 朝山本、帝通西川四氏を乗せ十一時鈴木毓長を訪問し買馳事件 加茂鰡その他洋湾、支那郡等でそ 朝山本、帝通西川四氏を乗せ十一時鈴木毓長を訪問し買馳事件 加茂鰡その他洋湾、支那郡等でそ

一年もまた赤痢の

猛威を振ふ時が來た

その他恐しい傳染病の發生數

お互に注意しませら

は十五人の臨時防疫監更を激励し 生物を一掃すべく大連験電生係で 特別の手をの誘致媒介となる不衛 市場に販賣されてゐるものにして市場に販賣されてゐるものにして 臨時防疫監吏を市場に派し臨時防疫監吏を市場に派しる機とて来る。 飲用水はマスノシトロン、月配ライン・よりでは、これが、日本の他多種のない。 

沙皮 專

=

農林省に入る

『東京七日發電』オリムビック階 御競技選手として出場した騎兵戦 御競技選手として出場した騎兵戦 が、競馬の指導監督に書る管でそ が、競馬の指導監督に書る管でそ が、競馬の指導監督に書る管でそ

外けまたまく 市内沙河口西町五十番地料理店曲 市内沙河口西町五十番地料理店曲 が登棚して解解秘音を敵娼として が登棚して解解秘音を敵娼として 大田八十銭の遊興をなし六日朝勧 を表したので七日朝沙河口場へ で来たところ附け馬の覧 で来たところ附け馬の覧

た なども五日置き十日置き位に酸生 か してゐるが之れは一月以降今日ま で五十八名、死亡三名現在風者三 生 誤院に居り、最後、丁ブスは十三名、現在二名の風者が清徽 がけってる。現在二名の風者が清徽 がけってる。

者は五百十三名で死亡

場に於て攀行されたが抗黙を降雨日本選舉會第一日は七日神客競技会

| 「大学では、現在なほ七十九名の | 大学では、現在なほ七十九名の | 大学では、現在なほ七十九名の | 大学では、現在なほ七十九名の | 大学では、現在なほ七十九名の | 大学では、現在なほ七十九名の | 大学では、現在なほ七十九名の

二等を合計して一月以降今日送渡生 ・ 死亡四名で共に現在風者なく、コ 生 死亡四名で共に現在風者なく、コ

全日本歌選

日獨競技の

早はその直前を ま王延泉(ことの操縦する自動車また様く 六日 和前車道において出雲大社よれの客を乗せて来た展町二四

大型型されつトある由 大型型されつトある由 大型型されつトある由

**拾得中の猫べい** れ市内北崎子居住の苦力徐茂順では至りて北崎子附近の原理をあさ に宜つて北崎子附近の原理をあさ に立つて北崎子附近の原理をあさ の金指輪ーケ、五順礼一枚を始続

ば

た商店

リアの密釈美文地各

存験出り候

温 送り

渍



# 異一印管 関一印 村内河大郡代入西縣梨山 社會式株晶水梨山

電話三八六九五

準備車輛 一噸積の各種 一噸半積

般貨物運搬引越荷物一 大輪貨物 タクシ

YANAGIYA HAT "SNAP BRIM" 特製秋 0

野を連想し、その高榮の野に出 切つた。あの小ぎたない馬車も、、その赤い夕日に懐たはる高榮 じは、先づ、ひどく僕の想像を憂いれた清麗な優雅な感 を鳴らして走る時、そこに詩を思月の明るい夜更の街を憂々と馬蹄

一瞥して、早くも、想像裡の滿洲

等の都市は支那街と附屬地との二一もかゝはらず、いかにも悠揚とし大連にせよ、奉天にせよ、これ 劈動者などが、その生活の悲談に そこで見た支那の下級生活者乃至

そこで見た支那の下 ういふ既非常に好敵を持つたが、 見せない慇懃さもある。僕は、さの我等にも、決して白い眼などを

安い質観で働いてゐる支那な

の經驗の結果、十分に合理的なも科學的ではないが、しかも、多年

似のことであると左の如

| 東京特領七日数] 津製代職士の

小橋文相は語る

津雲代議士の告發事件につき は他して思るかつた、決勝

砲丸投 高田(巌島)十二米三等左の如し 岡田(慶大)二分一秒

相撲その他倫戦の催しがあると 大和町鏡ケ池附近居住者はこの池大和町鏡ケ池附近居住者はこの池大和町鏡ケ池附近居住者はこの池大和町鏡ケ池附近居住者はこの池

化の全職についても取て云ひ具る生法の上のみの事でなく、支那女生法の上のみの事でなく、支那女生法の上の人の事でなく、支那女生法の上の人の一般によっている。

そこに支那の文化があり、

働者は、山東あたりから毎年 たましい数で流れ込んで來る ふ事だが、この安實にして破 る影動力の洪水は恐ろしいの に於ける農民財賦や失業問題 に於ける農民財賦や失業問題

るからことでは止めて

一女人の漫然と眼底を纏過せし慌たいし八日程ではあり。薩康

前、物と心)大谷派本願寺楠

後になって、此の行に就いて何か めただけの満洲であるが、いづれ

**\*** 

等利判(・・・)金二五円 名利判(教板に公兼用)金二二円 特 実 日 初秋の散策にカメ 凉 \*\*\*

タの国祭にい 

店キンイ木鈴麻栗

素晴らしい上出來の 相正宗冷却を 新秋の晩餐には 第第 第二十二 十三 番番 大連市 福田屋金物店

で召上れ

食

酒 類

②事業勃興の秋は来れり 世 七十年、四十年 ブラン デー 派 サームの精神を前舞奮闘せしむる好個の飯料は! 界各國 東京風菓子謹製 ング・ウイスキ

日本各地名産 珍

大総はそこで言葉を切つて、ほ友総はそこで言葉を切つて、ほ変を見失つてしまつて……代りに数を見失つてしまつて……代りに数を見失つてしまつて……代りに

をひそめたまゝ、鏡首いてみせ」はこの結婚間際になつて、倭女子外輩は職へる言葉もなく、たば の手で一つ何とかして欲しい。僕

はい」から、何とか話を附けなければい」から、何とか話を附けなけれると思ふ」
「友表君!調べるまでもなく、僕に「友表君!調べるまでもなく、僕に「友表君!調べるまでもなく、僕で「友表君!調べるまでもなく、僕ないとの女が何者だかよくわかつなった「……賞はれ、僕も松屋で小なった「……賞はれ、僕も松屋で小なった「……賞はれ、僕も松屋で小なった「……賞はれ、僕も松屋で小なった「……賞はれ、僕も松屋で小なった「……賞はれ、僕も松屋で小なった「……賞はれ、僕も松屋で小なった。

子さんにもよろしく云つてくれた

八月十日メリ 高原 蛙 九月十日メリ 高原 蛙 九月十日メリ 高原 蛙

湖日社文藝係

L

て・水

ならないんだよ……」 をあらないんだよ……」 をからないんだよ……」 をからないんだよ……」 をからないんだよ……」 友永はさう低く城くやうに云ひながら、野鷹地を出たっその後から、野鷹地を出たっその後から、野鷹地を出たっその後かたが、友永と一緒に倭文子に曾ふたが等く思はれた。

慾

戸

窓 (94)

畵作

など、 でを折つてくれたまへよメリ でを折つてくれたまへよメリ 奇ヤ七穀會

機構天 原大 社會資合體協 O六二二級大概

子は選者! 情児のでこそ

諸結核性疾患の豫防治癒に

か月四十八日

B-176

**向基础基本的** 店商吉友澤離 被求某新品名。

せしめ一層効果を顯著ならしむブルトーゼの増血とグアャコー

四臺 價四〇〇圓よ

制

花 皆様おまちかねの 樽づめ生ビールが 眺めながらの 生ビールの味は 微速 町

サクラカフェー

各種製造師 大連伊勢町会



大連市信濃町岩小

C My 番的

根

服

科

本社出張所へ帯約代理店を募集す

燃料界の革命 世界的發明 石炭・コークス・瓦斯・電熱の代用 ٤ 重油 を 燃 里なる納入先

行詰れる燃料界のはてより燦然さして曙光

殿、川崎浩船所殿、藤永田造鮨所殿、川上滚料會社殿、岡太ワイヤフエルト冒殿、出本赤十字社殿、横濱船亳株式會社殿、ライジングサン本店殿、帝國戦襲捷な 出張所 東京丸の内

最も意識深きもの 野ブドー派の一村は 先づ獎むるもの 資客を整備下に その美味と強強 商南兵利蔣近盟



構造-計算-鑑定 宗像生祭事務所 上華出宗像主一建築-設計-監督 宗像生祭事務所 上華出宗像主一 大連市三河町二番地、電話が近い六七

院 

全島谷汽船」出

(神航路萬屬荷报店) 電話七二七五

大連市山縣通電話七八四六流 東京縣 大連市山縣通電話七八四六流 東京縣 大連出張所 東京縣 大連出張所

· 情 奇 行

| 大阪原産では

●歐洲行人 川日本野船出

政記輪船沒有限公司

代理店大 政記輪船 阿客取發店(大連市山縣連)阿客取發店(大連市山縣連)阿客取發店(大連市山縣連)

大阪商船株式會社大阪商船株式會社

沙河口切符發賣所

東陽 附子案内所議洲旅館協會 東陽 附子案内所議洲旅館協會 東陽 何客發店(大連市山縣連) ジャパン・リッス・ピューリー 大連案内所電五五五四番 大連案内所電五五五四番 大連案内所電五五五四番 大道案内所電出五五四番

大师答问船

●欧州行へ上海省市の高泉城の

露支問題觀測

**東支鐵和平解決の難關** 

堀内代理公使の談

一変は元來國民の憂國

年内に司法制度完備を力説 牒を發す の三國に對

・ 刑務所の設備不備につ 、刑務所の設備不備につ を以て其の實現に同意を求 は自然酸を組織し各自防衛に努めなり、野に押込められた如く市民中露支別に押込められた如く市民中露支別に押込められた如く市民中露支

の第二大治外波轍膨脹暗會文を接受し直に同公使館に窓附したる旨報告に接した、九日迄には米國及使館は本日南京總領事が國民政府 中館は本日南京總領事が國民政府 米國照會文を接受

び英、佛三國公使館に右正文の到着を見るべく豫期されてゐる 外交團の協調困難 佛和兩國内心大に不平

從前の如く外交曒の一致行動は困難であると見られてゐるだ。 「宋るべき被那側の第二大照會に對して大に憤慨して居り、今後外交殿の協調は益々支障を來すべく」、來るべき被那側の第二大照會に對してからぬ感情激厚となつて來た、此間に在りて一番無過された形に在るフランス、オランダ兩國は內心 **職も赤関係國の諒解なくして五日五ヶ國の回答女を發表するなど益々纏れ出し、関係國相圧間に配白。** 【北平六日發電】英、米剛國が天々單獨に治外波撒松應反點回答の全文を發表したのに引續き、支那

國民政府密令內容 石は既に省政府より各縣に傳へら 清洲里海拉爾で

對日經濟絕交は

團體が自發的に

廢約會の直接行動は不可

ハイラル以西の大洪水で列車は運 御茶室御造管那須御用邸内に

(日韓日)

ひ更に触説な日貨排斥を行はんと 聴覧の自要的經濟行為の形式を装 では、大日勢電」國民政府が研究

「東京六日發電」大震記念として全國判任官以上から畏き邊りへ献 金した二十萬國のうち十五萬國は 宮城改上御苑内の御茶室新築に使 門したが、發り五萬國を以て那須 用したが、発り五萬國を以て那須 一個用邸内のゴルフリンクに御茶室 は大磁省主計局に於て調査 と日酸ま』明年度豫集組成

部華天職に一任する方針だといふ 来を得るに至

分験監をはするのであるからであ

ム、デンマーク、ポル

米佛和四國の回答に對し、反駁的

を関係職盟に提訴することに決勝等間は國民政府が東支鐵道問

たと報じ、また之が爲め勢

語った(四日) ・ では、 、 では、

容に動する瞬國の意見は十分一致 いかとも想像される、それでロシン酸の修正意見に支那が同意する か否が問問題であつて、質問の内

が速かに今月中旬頃には交渉を開って居るまい。然し勢慶鵬は可及 ので居るまい。然し勢慶鵬は可及

既定經費の節約 億五千萬圓程度 大藏省主計局の成案

軍編案 | 三氏は今七日のうらる丸にて來連軍編案 | 三笠保佐倉の懸統海軍大佐津留雌 | 三笠保佐倉の懸統海軍大佐津留雌

租界人 土外交部長豪語す を期し 全部を囘收 生活改善並に消費組合に動する現 又斯る態度の不要論を呼ぶ者もあたて開催されるが、各地支部の意 (株) 東欧の作には可なり根弧ぎば野論と 大部市での東に対しても原金 (株) 東欧の作には可なり根弧ぎば野論と 大部市での東に対しても原金 (株) 東欧の作には可なり根弧ぎば野論と あるらしぐ又 (株) 東欧の作には可なり根弧ぎば野論と (大) 東京 (大

であるのを歌山せしむるは怪しか、機関の整備せる大都市なら鬼に角の機樂で

身邊危險を威じ 塘沽から引返す 吳光新氏けふ大連に

に入らんとしたが、既に職合通信に入らんとしたが、既に職任工事談よりの命令にて水上を感じ六日で後三時嫌沽より天津丸に乗船したもので身邊の危險を感じ六日を後三時嫌沽より天津丸に乗船したが一方三日間)限りの滞在を許したが、既に職合通信を上まることが不可能なので再にしたが、既に職合通信に入りをが開います。

此主計局家は九日井上磯相の鷗京 萬圓を捻出する計畫であると云費の節一繰延に依つて五、六千め節約至難であるが、其他の經

佛首相の抱懐する

歐洲經濟聯盟目的

したの の方針を決し更に各省と抗衝を開を待つて省職に附し大統省として

聯盟規約修正の 決議案提出

朝鮮政務總監

海事思想を普及

三笠艦保存の意義を宣傳

津留大佐が満洲行脚

遼東ホテルに投宿した氏は語る

一三笠艦保存の意義を宣傳し、併 で満州には約一ヶ月滞在して、 で満州には約一ヶ月滞在して、

異論が多く

議事は紛糾せん

現金掛併用購買問題

けふの満鐵社員會評議員會

められぬは遺憾千萬である。 はなく、観読、更生の無運の能 るはなく、観読、更生の無運の能 るはなく、観読、更生の無運の能 動は要するに反動。

要がある。

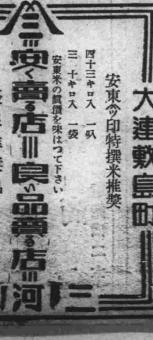
要がある。

要がある。

要がある。

要がある。 らとて、反動は矢張り反動。
反日會が緩約促進會と改名した

能動があり、建設、更生があるかれ、以上に如何の程度に事實上の外、以上に如何の程度に事實上のの場合、必要容論以 秋ばれや百舌たか



報復的手段として

八千七百名

電」奉天軍の齊々

好此动机

節動の……

流行の……

まるり

少间物

彈劾運動 游行阻止問題で 北寧線管理局 位置問題で争る

【奉天特電七日数】さきに織道部は中央線道部に統一され同時に北 中央線道部に統一され同時に北 は中央線道部に統一され同時に北 には北京線路管理局長として高紀數氏の しては北京線路管理局を天津に設 しては北京線路管理局を天津に設 しては北京線路管理局を天津に設 しては北京線路管理局を天津に設 しては北京線路管理局を天津に設 **華國兩派の意見が一致せず** を見られ、之が更迭も意外に早く 関現するものと期待されてある、 関現するものと期待されてある。 を関するものと期待されてある。 関連にして後輩たる情原通数氏を

本大側は、北寒線路管理局 場し高管理局長の天津行を引止め 張し高管理局長の天津行を引止め である、率天側が管理局の山海関 を書で採用人員は五十名であると を書で採用人員は五十名であると 遞信講習生試驗

刺刺を

ル糸 多敷着荷

佛國DMC社特約店丸間

実験調解海へ

一五二八電

▲森峰一氏(代議士) 七日午前 (久留米會社員) (三、祭保存會囑託) 氏 ( ) 佐鐵道守

横井 共同建築事

一大連敷島町

勞農當局 仕露支人を壓迫

電を以て 電を以て 電を以て では本日社学ドイツ大使に転し口 **ル通じ適當の手段を講ぜられイツ大使館は支那駐在各地領** 殺職 - 狀況を終熄せしむべく 番局が加へる戦慄すべき拷問 非に於けるロシア人に對し支

野道を加ふるの日むなきことを際 では報復的立場より在露支那人に と要求すると共にロシア政府とし

安東公安局

「本天物東七日数」 過数安東に於て破跡行に続する公安局員の阻止

運動をなしつ」ある。 運動をなしつ」あるが、最近商務會及摩 を受めてに猛烈なる公安局環境 がいませんでは、最近商務會及摩 が、最近商務會及摩 が、最近商務會及摩

英外相演説の要旨 現在の北撃線に於ける率天脈の兵間が変派の兵権の及ばざる地管理局が変派の兵権の及ばざる地に設けらる、とすれば率天脈としに設けらる、とすれば率天脈としに設けらる、とすれば率天脈とした。努めて我兵権内に設

以て任ずべきことを國民政府に要 率天派は管理局の天津設置を機會 に米津奉天間の海路軍は奉天派を に米津奉天間の海路軍は奉天派を 求したが、國民政府はさすれば業以て任ずべきことを國民政府に要

た指索し高管理局長も進退に出来 を指索し高管理局長も進退に出来 を指索し高管理局長も進退に出来

後任菅原氏

大觀小觀

時代錯誤の動きだけは歌送すべきられ吳光舞、善思是非は別としてられるといった。

大連市紀伊町建築協會三

國際聯盟總會で强調

てあると

窓用せしむる件に関する決議者を として國際際関係的を得に約に として國際際関係的を得に約に として國際際関係的を得にもの として國際際関係的に として国際際関係的に として国際際関係的に として国際では、フランス、ベル 約に依つて新に形成されるに は本聯盟總會がケロッグ不職 部分を団排ふべき時が來た、 際聯盟規約甲今や枯木になつ 際聯盟規約甲今や枯木になっ は本聯盟總會がケロッグ不職

氏の此歌思《會に於ける處女演説 は約四十分に亘つたが、英勢働黨 のであつた

天氣豫報

七二五五六二五五六

畵壇

大連が生んだ若き書

満鐡の少壯社員田口正人君

一江内壁氏と、田口正

を持つものだけあつて

山内氏は大連が生んだ君きない。

た恐慌を來して居る、滿緣衛生課 一般に五名出で内二名は死亡し非常 一般に五名出で内二名は死亡し非常

極めて安く樂な

に闘する規則がないのは防いのにも揺らず、何等之が、一切地等に較べ甚だしく歴史とが、というには、一般に対して、例如に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、例如に対して、例如に対して、例如に対して、例如に対して、例如は対しで、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対しで、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対しでは、例如は対しで、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対しない、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対して、例如は対し、例如は、例如は対し、例如は対し、例如は、例如は対し、例如は対し、例如は、例如は対し、例如は、例如は、例如は、例如は、例如は対し、例如は、例如は、例如は、例如は、 改築、取毀しを命ず

警察署長實權を握り時ご場合で

右規則によれば火爐、緩」になつてゐる を得たので近く懸命を以 つては何時でも之が改築或は収 なで得たので近く懸命を以 つては何時でも之が改築或は収 はか繁祭署長はその狀況如何に 房その他類を類は最上三尺以上たること、可燃質煙突類は屋上三尺以上たること、可燃質煙突類は屋上三尺以上たることで、可燃質煙突頭は埋上三尺以上たることでは、近点に関する時間では、1000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、100 察署長はその狀況如何によが設けられてゐるが、この

いので先般來右に關し煙突取締 をの他公安上與る遺憾であると

撫順の眠り病の

傳染系統は不明

過勞や炎天下の作業は禁物

中楯博士のお話

釜山取引所事件

歌口に於けるコレラは未だ終熄せず六日も重暫概(このが午後四時半でごろ際口際特合室にて菱樹、直にといてで、直に中家屯陽離所に收容敏酸の結果、 直に中国人は一月餘り以前牛莊城より來。 具性コレラ 管口に又一名

するか強烈すべくもないが、緩道 出された郷下申職書も一献した、人本筋に入り事件は奈逸まで擴大。ことに決し一昨年東代職士より拠山取引所事件に騙する取調べは厳しては右南渚以外には許可せざる。 (京被特置大日歌) 北蘇殿事の釜 職したが決定を見ず、鎌道當局と 態よ本筋に入る **戦道局から召喚者を出して** 東萊溫泉問題爼上に上らん

雑菌を發見

人客を乗せて目下道線によび人を暴せて目下道地は、このはお役人を暴い

傳染病流行のシーズンに

大連署が衞生調査に大童

社主催の第一回朝財博覧會観光館 特色とする 所は左のご めに、極力在勝多数に朝鮮観光をでゆつくり襲られ、四日間の種復 名を以て講貨に達せんとしつゝあ 全く稀潔であるのは、本社が従来ろを総行列車で一登夜、夜は繋籠 えて緩々と甲込みあり、残り約十 はど低齢であるのは、本社が従来をもに極めて繋な旅のできるわが る、本観光版の る、本観光版の とくであつて網数が算幅に合はな普通列車で約一選夜失かゝるとこ は、いようへ来る十日の結切を控 とくであつて網数が算幅に合はな

内氏は春陽展、中央美術展二科展とどことなく嬉し娘であるしかし江

度又は二度入選して

小橋文相を告發

事跡任を申出た、之は政友 儒文相を告訴後恭敬事長ある。

を使ひ

き取る

して遊典中

田口正

です。伏見豪風景を描いたもの

**柳切愈よ迫つて申込み殺到す** 

本社主催 観光團の特色

な快愉

さ恙なく歸る

大連から参加した百餘名

頗る元氣な姿で

た害を 関あるを競見した、これが何厳であるか、また果して人際に あるか、また果して人際に あるか、また果して人際に

日本

周旅行から

けふ元氣で歸った日本一周旅行團

## 署では公衆職生の萬全を関する 傷染病流行のシーズンとで尚大連 傷染病流行のシーズンとで尚大連

↑市内春日町大蓮寺では例年の

短編靴上

新手に現はれた外人

舌を捲

がな手数に並居る**教育** 





軍手現金卸

日乃屋鲊羊

御 通 知 を電話二二八八番に變更致しました。 から御用の際は電話七六八八番に變更致しました。 から御用の際は電話七六八八番に變更致しました。 から御用の際は電話七六八八番に變更致しました。

大連市吉野町二〇 割五分引 割引大賣出  **順具附屬品** 話商

大の知れの苦心が潜んである。大 を理る、食武が代理店を選ぶには を理る、食武が代理店を選ぶには が潜れる。食武が代理店を選ぶには 大の知れの苦心が潜んである。大

を監督官職に具申すること を監督官職に具申すること 変には繋があるもので、随定料事 があるもので、随定料事

案外支拂ひが多い

大連の火災保險

ボロさうな保険屋サンも容易ではない

大連火災保險協會日

安徽道各群に数する小変、栗、栗の受託禁止命令に就いて小日

示威のためか

開散期で満鐵の影響は少い

滿鐵小日山理事語る

食糧品關係からその輸出を禁一ないであらうか、所謂露支交渉 変治線に出動してる支那軍隊 お派献がその間に含まれてはる が関連事は左の如く語る 那側はこの和平解決交渉に對す の受託禁止命令に就いて小日 解決といふ氣運になつたので支 が側はこの和平解決交渉に對す る示敵がその間に含まれてはるが を対してあるがと思はれるが

きである、而も市とし は理論と系統上常然考 言權なり統制權を保有 言權なり統制權を保有 言權なり統制權を保有 具體的 手段は多々あり慣事に研究を要するも市自ら手振りを隠し却賣値段が安きに失するが如き時には市自ら買受けてるが如き時には市自ら買受けてるが如きも一手段であらうといはれてきる一手段であらうといはれて

て市民の利益増進を期子 費や設備費を相當要するもはるが如き意識は全然なく響ろ 而して市が管理せんとするのは之 により市の

北滿防穀令は 軍隊の食糧關係 好商の策動説もある

「ハルビン特戦七日酸」東線が南 を禁止めた原因につき奉軍の北浦 を禁止めた原因につき奉軍の北浦 を禁止めた原因につき奉軍の北浦 をであるとされてゐるが、一部で は好商が南下防止で市價の吊上等 原定されるとしてよ、若之が鑑行 との観がある、然し好商の運動は は好商が南下防止で市價の吊上等 原定されるとしてよ、若之が鑑行 との観がある、然し好商の運動は はならぬが、一部で 本郷領事は語る に官蔵と共謀してゐるためである に官蔵と共謀してゐるためである。 一定では、果して布告の如く實行するが一 を記れた時は北浦の小変は勢ひ軍隊 してゐては、果してどうか、然 し何時までも織けるか其他を調 をしてるては、果してどうか、然 し何時までも織けるか其他を調 をした上で決定する考へである。

**乙豆高粱格付** 關係者打合せ

あ新に遊響者、連繋、中國、交通 しい同行の仕打ちに出つてる。 の面子のために派遣した軍隊のた して来たので一層商民は軍票。 の面子のために派遣した軍隊のた して来たので一層商民は軍票。 に懈まされてゐる上に、奉天政府 用せしめるやう吉、黒南省に在 の面子のために派遣した軍隊の の四行が獲行せる現大洋兌機の

朝鮮銀行大會

十月十日京城に於て

北満は平年作以上小麥は品質も悪く收穫減 総製左の如く後定した 回銀行大會開催に関し五日協議の では第三 に 昨日の年内解禁説を反映して海外にて近物に五萬弗の出會ひあつた。 八月中の郵貯成績

牛作の程度

況

「大阪七日致電」對外は替市場 内外共に活況 



ブリムス・其他各種

本年自六月廿二日至八月廿三日) が るを免れなかつたが、中期に於 大の損害を受けたが開原以北及 して また、 大の損害を受けたが開原以北及 した。 大の損害を受けたが開原以北及 した。 一、適応金として正常保験料の年と

時は總會の決議を以て之が處分皆するの違れありと認められる。皆するの違れありと認められる。

「英國銀行界」休敬 建黄 ◇…今度は市

○定期取引(單位銭)
本高(線) 全型 全部 (20 全量 全) (20 全量 全) (20 全量 全) (20 e) (2

歐福昌公司自動車部販賣所

小鉢物 「男十五後 一ル 「木三十五後 一地 「九辰白郎」 木三十五後 はの の不配達其他の故跡

美 地市况(此

管理権移管を請願 新鮮な色類を市民に安價供給する爲めに

(JBARARE)

巾當局が魚

市場

人一言

山口啓三氏

石本市長近~赴旅

岸旅商團の沿

俄に活氣を呈す

取引

有卦に入る商品市場

山東から注文殺到で

四日電影現在の満州第二回収聴録 をして山東沿岸に旅商圏を をして山東沿岸に旅商圏を 落で支那人の購買力減退してを 落で支那人の購買力減退してを を記憶があつたが昨今銀相場の ので変形人の購買力減退してを を表で変形人の購買力減退してを 來春まで延期

第二回發

强制通用哈大洋

一般商民は迷惑す

内地强調に 今朝北濱の大株大新は五六十銭高 今朝北濱の大株大新は五六十銭高 新瀬新一圓編みの品騰東京短期 の新東一圓編みの品騰東京短期 の新東二圓高を入れて電市も景盤 和硬化し五品は一二十銭高銭参新 れに三三十銭高に引締つた現物の 上山高出来高定期七百三十枚現 は二三高出来高定期七百三十枚現 は二三高出来高定期七百三十枚現

三山田商店裝部

十一萬一千八万八十石)で前年6十四の増散を示して居る其内職で開いる。 中間の増散を示して居る其内職を示して居る其内職を ☆南添地方

地方別本年収穫高前年比地方別本年収穫高前年比地方別本年収穫高前年比地方別本年収穫高前年比地方別本年収穫高前年比地方別を設定した。1000年度、一次では1000年度、10

株式の御取引は山田へ シック

を眺かれて以来、どうも物に脅きを眺かれて以来、どうも物に脅きを眺かれて以来、どうも物に脅きを

家来だっわしの行く方へ、瞬気の有線が今申したやうたでがおぬしはわ

、師職は女中に茶をいれさせて 三左衛門が主人の居間へかへる

の三左はかたく信じてゐますが、

。そこらに残が散らかつてゐる

の限の比喩もござります」

かわしが激氏へ内通でもしてゐる

部秀作「東西妖婦風情」五黒であすることになったが、出し物は服けることになったが、出し物は服けることになったが、出し物は服けるという。

本薬は特約店以外にはありません

なさるやうな事をなさりますと、

うな男と、お人搬ひの座で御野面 の有様でござりますから、あのや

酸様が天井の御祗伐さいち

も知れません」

吉次は三左衛門に送られて裏小

木乃伊とりが木乃伊になつてはない。

わしがおぬ

杉山定司商店

弘進堂臨時出張

新

支

店

大量山縣

本本語店

ルを持つた下士に送られた 当ちずった下士に送られた

れた物腰で立つて行からと

でござります。が、殿様、兵今は「なるほど、それは結構な御思素

は、ヴァージニャ等とレヴュー はしジョージ系、波多糠、町田金 が、ヴァージニャ等とレヴュー を活動しジョージ系、カール が、ガートーンの

五

感謝狀

0

二圓五十錢

で常に旅ばかりしてゐるといふかでない。

砂田駒子が キノを退社し よ三左

話しに來った

前はお

よしたで

傳

で博氏を探し全員必死の健闘空しからず八月の製作能率大に増進しからず八月の製作能率大に増進しからで八月の製作能率大に増進し

空しらず

製作増進す

へ吉次

し話したいから、酒など持つていゃ、大事ない、この男ともう

殿様はとにかく、御居間へお引

りになったがよろしらござりま

云ったが三左衛門はいやな顔を してゐる。ちらと銭竇吉次のあば た面に一瞥をくれて、 りけにした。明日大工をよんでな 「畏まりました」

ま それに反して三左衛門はひどく 芸い顔をしてゐる。 と でならございます」 を いつて茶を暖ると、目で女中を 退らせて。 つた。

あの男は何ものでござります」 だ」
「あれは地金の口入だといふこと 「つかぬことを伺ひますが、今の とのいつになく改まった調子だ

てゐるのだ。奧州から關東へかけ

キネマ旬報

No.

調査機關設置映畵圖書館と 映画演藝

三左衛門は思はず殿を進めるの一覧様、それはなりませね」

よりむしろ、三左衛門の機嫌をと

ひどく上機嫌であるー

(四)

平

異

香

(104)

多

默

炎きチ風浦

忠,

大学(一本治の難症が教はれる家態薬「擦神湯」神經痛、リョウマチ、陽節炎等の種者の過半数は花柳病を出から東西の大き、木柳病は日に(一窓増して其の止む處を知らず爲に神經痛、リョウマチ其他の患も明かな事であります、花柳病は日に(一窓増して其の止む處を知らず爲に神經痛、リョウマチ其他の患も明かな事であります、花柳病は日に(一窓増して其の止む處を知らず爲に神經痛、リョウマチ、陽節炎等が起る数は今日の社會の現狀を御覧になつて標に殆ど專門家も其の判定に苦まれるさらです。 関節炎等が起る数は今日の社會の現狀を御覧になつて標 に殆ど專門家も其の判定に苦まれるさらです。 関節炎等が起る数は今日の社會の現狀を御覧になつて標 に殆ど専門家も其の判定に苦まれるさらです。

作用 療神湯の不思議な

良くきく

イ程

療神湯の不思議な

調合

藥

同じ薬を使用しても調合の如何によって薬の價値に経大な差異を生じて來ます前記の如き不思議な作用を起し不思議な作用を起し不思議な奏効を示すは獨り家傳薬。療神湯。

益:

◇此の外感謝狀は枚擧にいとまありません◇
本日振替を以て御送附申上候間至急一日分御送附被下度。以下略
本日振替を以て御送附申上候間至急一日分御送附被下度。以下略
◇此の外感謝狀は枚擧にいとまありません◇
「提神場」につき度々御注文申上その都度病人に試難實驗仕り候効能の顯著なるには今更な
前略。さて「接神場」につき度々御注文申上その都度病人に試難實驗仕り候効能の顯著なるには今更な 高 尾 尾

威權の界車轉 A號ナイ

一次車賃三朝三風製半額 場所は常 熊岳城 岳 熊

井

上醫院

性病物

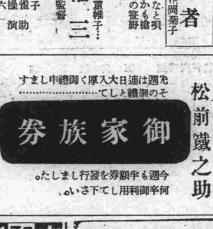
庸

**碍病病病** 

受 語五二六〇番









目丁回町速波市連大

富

五八指電

日

3



内

安

入山本

活現代喜活劇

卷 毛 鷹推てつ以を信自の大多が所張出連大ノキマ 1 第石管の一堆亜東大名す供提 山岱蒙後…督監 助之雨川中…作原

東郷町九三 大樓

らか 映上齊一 卷十二篇後前 演主子駒原 • 郎壽寬嵐 演共示君田和•郎三光門羅•郎太東阪•門衛左岡片

| 日活特作時代劇

夜六時半より 情樂店 機 料 料 理 理 理 理 理

懸

賞

日より

大會

五

A

V)

油重ルへ生/モ 図創スーナッテーフェ土博 製器 乙獨

獨乙化學の精華 ピーチ側の新鮮なる液汁に 尚貴なる純植物性油を配し 優れたる香料と競毛築養素の合成

日本政府の認可を受け たる毛

生殖器障

尿

器

御優待 (形雛紙用答回) 新 | 三版 | の脚 | 機 | 住 情 | 候 求 | 段カ 欄答回

番〇〇

るなく白色にか細メキ



用紙…は各地のカガシ化粧品要素のやうな回答用紙ではカガシクリ造つて下さい。 造つて下さい。 造つて下さい。 かれ、一回答用紙にはカガシクリカルない回答用紙にはカガシクリカルのみないのではいった。

カク七端線標準陸難四 カカリタ<sup>2</sup>午。花ま クスま 節 クスま 節 等

\$00 0



日本髪 洋髪 に用ひて フケ、カユミは立所に消滅 常に洗裳後の爽快なる氣分で

力がつき成功のできる講義

20 -

一、年半で中學卒業の

(日曜日)

△滿州共產黨事件

△磷鐵總裁の更迭△

早稻田 電話牛込三 四五三四六番 丁錢行頁

毎月進品

すぐ見本を請求してごらんなさい。

何等の學力が得られます。そればかりてなく、農工 學講義を讀めば、仕事の片手間で、中學に行つたと らは、一切學ばれなす。尚進んて、将來出世の途をも 商業のことや 國民として知られ ばならないことが 生方が親切に、わかり易く教へてくれる早稻田の中 中學校へ行かずとも得られます。日本一の學者や先 とは出來ません。ところが、 中學卒業の學力は今日では誰でも持たねばならぬ つばり判りません。従つて、 ものです。この學力がなくては、世の中のことはさ 開いてくれます。論より證據、葉書一枚を投じて今 中學卒業の學力は別に 世に立つて成功するこ

大連 市 <br/>
<br/>
然大連商業銀行 一百萬圓(拂込濟)

般銀行業務確實に御取扱可申候 電話風見の古

和 ED

『百姓の秋』『女俘虜』篇を敢む

新 獨乙製PIANO各體 オーガスト ベヒシュタインピア フォースターピアノ

**●ニニハ七氏** 社 地 天 新 四七町桶市通犬 番四四四三連大警告 社 地 天 新 四七町桶市通犬

支那資本主義の一考察 △露支粉爭と東政務事務理事 △支那側が譲歩の裏 △ 北政團の危機

は親實を正蔵して理想を追究する吾徒必 満名士の維備四の外、日本政界の表裏と植 新滿鐵正副總裁及關東長官に審する在 讀の快文字 最後の消長を結論した『鴬籍離脱その他』

『無産黨行進曲』◆雪齋翁五周忌を迎へ

駆住壇に入る『吳俊陞の面影』◇天打切職に似た

◇天顔の如き『發心即到』等メス◇創作欄には ての追憶◇如實に描かれた北端國境の地方色

神経事で御旅行の事は 一年の一大連条内所 大連条内所 一大連条内所 一大連条内所

大連南山麓柳町三二〇世 永原小兒科醫院

七十七日

人の顔さへ知らぬ魔女のま

あまりにつれない、傷ましさり

りとは名ばかり

美貌神へし

野、飲、飯・深、のでき

を できない 刺客や できない 刺客や 地位ある武

は、その他思い

氣のきいた 装飾 プライシドン 商店陳列設 少 他山物 金

吉川

口篇

源! 淚 美 ○お岡 ⊕ **王** れ狂女(江戸情史)本 弟 0 田池 有山 紅佐

講談社發行運變原 らしい 辻 **址利食料品部** 世 利 酒 鮎 0 0 鮓 詰

下









藤田共著 一一一年の作本 の田共著 一一一年の作本 の田共著 一一一年の作本 の田共著 一一一年の作本 之助著地 東京 東京 上海 東京 東京 東京 上海 東西 東西 上海

然河軍の行動

上海港 に於ては英國の二 の二億一千二百萬福陽兩を記頭に米國 の二億一千二百萬福陽兩を記頭に米國

るに 受ける 対極の域 変を看 加を首め淵、佛、伊、殿の谷主勢。 関門別に於ける 対極の域 変を看 加を首め淵、佛、伊、殿の谷主勢。 関いづれる増進を示し居れるに反

支那市場を繞る

列強の貿易闘争

蔣氏と直接相談して

來王正廷氏と張寧良氏との意見に『北平六日發電』東籌問題紛糾以

税を條件として同出網税をコンソ 外なき模様である、信財政部は増 外なき模様である、信財政部は増 外なき模様である、信財政部は増 の財政部は増 の財政部は増 の財政部は増

新任四平街守備とのから中に一部の上生地に向ふ響

する旨附言してゐる かっていまして原

英米兩國の

軍縮折衝

交涉員撤廢 

一致せしむる方式を發見するたる海軍力均等の原則を折合たる海軍力均等の原則を折合

正式通告

家族引纒めに

吳光新氏來連

又日本へ引返すか

北寧線代償金の 七日天津から汽船で

は、吴氏は最近天津に歸って永住 七日突加天津より汽船にて来連する事になったが、右に就て陽東区 る事になったが、右に就て陽東区 で、安になったが、右に就て陽東区 は、吳氏は最近天津に歸って永住 する狭心をなし數日前東京に於て 健康を祝し、六時や監會裡にとて答辭を述べ、互に杯を擧

二割を着服

王鐵道次長逮捕原因

ず依然議會解散を豫定のプロは之等の策動には何等期待を

が、最近際小に議会院を生内に 行ふため召集期を繰上ぐべしとの かが、最近際小に議会院を生内に かが、最近際小に議会院を生内に かりて政府となりついある はよし小賞 はよし小賞

施政方針を るが、既に大殿内閣時代に前例あるが、既に大殿内閣時代に前例あるが、既に大殿内閣時代に前例あ

至ったが底々来る十五日より開始。 一型ったが底々来る十五日より開始の かったが底が来る十五日より開始の かったが底が来る十五日より開始の かったが底が来る十五日より開始の かったが底が来る十五日より開始の かったが底が来る十五日より開始。

九船中で一層講演を読みた房大いならぬから今後更に八十萬圓のばならぬから今後更に八十萬圓の

丸船中で 一層講演を 対船中で 一層講演を 対

千八百萬福闕兩を第一位とし、米 」以下英、源、和、佛、伊の職位で 大百萬海陽兩に達し、米 瀬の二千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港輸入が四千 「本品の同港を占めてる」 「本品の同港を占めてる」 「本品の同港を占めてる」 「本品の同港を占めてる」 「本品の同港を占めてる」

連謙蔵、閣員總代俵孫一、# 總理大臣濱口雄幸、内務大臣 如く決定した 式年祭の内閣方面の代表者を『東京六日發電』定例閣議で 遷宮式年祭 議會召览 參列內閣代 米期の

小林穂書官の大連官民戦迎會は六

任缴道省工務局長 大河戸宗治

内に解散せよと 避する如き態度は國民の信を繋ぐ 所以でない、配して避くべからざ の解散であつて見れば年内に之を 所以でない、配して避くべからざ る解散であつて見れば年内に之を が現内閣の現狀より見て有 のである、配して恒例に使れば十

日午後五時よりヤマトホテルにおいて開催された。日支および在留外人の會するもの約三百名、實に堂に着るの終言であった。所定まるや石本市長は會であったが、歴史まるや石本市長は會 市吏員不安に 石本市長訓示 

定期後場(單位錢) 期近全量全20全數 全20 強期至20全數 全20 上來高[銀對金銀灣洋金數洋 一時半、全至1010 1元發 11時半、全至1010 1元發 11時半、全至1010 1元發 11時半、全至1010 1元發 11時半、全至1010 1元發 11時半、全至1010 1元發 てきない女性 現實も

高し感々出願り期に至っても問禁いから直接の影響は無いらしいう手持して南行せんとするものは

植民地の代表場合は渡邉法相) 小婆十九車栗六十車を有し邦人のの認願をすることに決した三井は 警察署長會議

○五日の 「一点の大典として腹く回り なつたが、福民地関係としては朝 なったが、福民地関係としては朝 なったが、福民地関係としては朝 なったが、福民地関係としては朝 なったが、福民地関係としては朝 

スハルビン特電七日数 禁用数の ・商識を介し當局に解禁貨車配給 ・商識を介し當局に解禁貨車配給 ・商識を介し當局に解禁貨車配給 對策である。 本月下旬開催 をの後前内閣の瓦解と をの後前内閣の瓦解と 大臣宛認に をの後前内閣の瓦解と 大臣宛認に をの後前内閣の瓦解と 大臣宛認に では をの後前内閣の瓦解と 満録響数と では を通の利曜屋連中の であって の名こととで でいよ 作えとなれば関係筋の影響 あつてゐること、でいよ

部長に榮轉した前闊東廳高等警察 門件赴任の途に就いたが、瞬頭に は長官代理小林秘書官初め神田內 は長官代理小林秘書官初め神田內 は長り下陽東廳各高官連並に三宅参 展以下陽東廳各高官連並に三宅参 院係者及び太田長官夫人以下高官 大人連多數の盛大なる見送りがあ 課長大場総次郎氏は、六日七時三 部長に榮轉した前陽東廳高等摩察 部長に榮轉した前陽東廳高等摩察

米 與 出來不申 加 出來不申 加 出來不申 中

赤裸々に語る

0

渡邊乙松が

戀のお艶

『それット女を素裸『有難えツ』と、額を叩いりあがった手下共は、ばら~とかがかいって行った。『あれット』と、がは、横谷川伸先生会心の作 花やかに、そして又果かなくも なら~と小能に ないので かいて かいこう

歡迎會盛況

八日夜ヤマトホテルで

大連官民三百名出席

王部長の主張と

| 「上海六日愛電」中央繋部は其の | 始さるべしと見られてゐる、配し | 來るべき日支交形で日本をとして東 | 完全をあやまらんか勢農の進世を | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1

入きな隔ある譲步

張氏が露支共同宣言案に就て

露支會議地 ルビンが妥當

果鐵理事李紹庚氏談 

交渉停頓の事情 幾分か緩和して 増税承認か

駐日勞農大使の説明 世情融祭のため特別列車にて出るた 露支兩軍大黑河方面 してゐた

【在支邦人紡績業者の對策】

第海関南之に亞ぎ、以下和関、個 の千九百萬海陽南、英國の千六百 の千九百萬海陽南、英國の千六百 漢口港 に於ては日本の二

0

行を見ない

明物が三百餘個、山を築いてゐる のる、同響の倉庫には態に朝郷出 のる、同響の倉庫には態に朝郷出

絨毯英國製

職家敷土種あり御高蟹を乞ふ 直輸入 市價の半額

を生じ開期の間に合ふかどう を生じ開期の間に合ふかどう

不用 品製切本位 常辞町 渡邊商天 信託 服る密財団 変漫商天 会立部出現六六 大大月駅

0

更に将來の勇躍への契機を職象に況を眼にじて滿足を感ずる一方に

到百名九月十九日午後七時八城 新麗主催 瀬鮮田女子 銀 一十三日午後七時入城 看二十三日午後七時入城 新麗主催 瀬鮮観察個人

モミ

療治側好みの方は

ラデオは何でも

匪賊になやむ

河南の實狀

来り各部隊を監験し前後の順序を 以外も殆ど大した教徒は無い本国 以外も殆ど大した教徒は無い本国 が近は委鼠郷定人が近く開時に 大が近く開時に

龙

貸衣裳瓣體用

おかひや

古漢所 たじまや電水六〇一番 日後町 無三七四七 まつや 無線網用 まっぱ 具高 質

オは何でも大勉強 電話八七二二番

EP

乳見預りの御相談に順じます

市内美濃町五七番地市内美濃町五七番地

水災地以外も收穫がない

劉鎭華氏談

荒野に頻繁

り開放地へと結ぶ在還道を て道の危難が少ないので開

我職業公司が此處に有する地鐵も

ある。側屋と商人宿とを乗ねた洲の大きい町には揺域といふ物 半島文化のパノラ 朝鮮博覽會の概觀

7

吉林司法界の 匡正は困難 南京政府も手古摺

と一日の憩ひを樂しむ龍宮城、此と一日の憩びを樂の動行の紫の駒へに夢破らるき朝の動行の紫の駒へに夢破らるる風波も毎日となっては何の感興

憩ひを樂しむ龍宮城、此水る日も海原の如き草原

經濟的生存競争の恐るべとする兵馬の夢を知るの

御苦勞にも馬賊

がない。 でなる事だつたと云ふ、入蒙が禁 でなる事だつたと云ふ、入蒙が禁 が氏は仕事の手初めが思賊と友人

に有らゆる文化施設よりも有意義

て老へる様に容易に顧民の の識められざる以上、内地の調められざる以上、内地

職大なる土地を蒙古の奥 ものではない。 が論公司

きな部落に着くのである。こんをも惹かなくなる頃にはやがて

な智惠が湧くものと見える。智惠な智恵が強くものと見える。智惠

特敵物商も相當多いが翻載を日本に「勿論在滿邦人で成功してゐるに「勿論在滿邦人で成功してゐる 3

内地方面の

治療

門札 の瀬戸彫り 野田 常軽福河島ミシン店電六六八四六

の開場式には聞に合はないらしいいので内地館その他は到低十二日出品はまだ五割方の齎荷に過ぎな出また五割方の齎荷に過ぎないので内地館の 出品遅る 

満鮮視察 裏出須町九番地 ササ 貸間 八叠一間

ササオカ

视 **圆** 明

**急方調剂** 洋堂菜局 藥剂師··友田莞爾 連信濃町市場正門前

富

交渉せる 誠意を以て でドイッを介しての豫領が 変歩は、その後、どうなつ である。 日 報

滿 洲

となつて順種み高く中庭に残上げるの、大平原を控えたる閉港場にもの、大平原を控えたる閉港場に 電氣遊園の無料貸下げを講識に請 出來るとすだ幾念であるが、近頃新聞紙上に 業目論見書 文化都市を誇る我が大連市に完 な市勢神優

鮮の植民地生活者にとつては特

かと樂みつい、昨日は掛引に蔵味かと樂みつい、昨日は何を買つて歸らうた百姓が家へは何を買つて歸らう を眺めてゐる。 牛馬も安らかに様で、一方となった雕様の主人と手を打っ

温泉の地より

福田八十楠

僕は無事に満洲へ歸りついたから 、名古屋の優良な婆明品をは一般所、殿城省、東京、大阪、電も六百曜の大聖楽、東京工

**郵役調查所、大阪商船會社、物** 勿保驗局、養源局、大阪營林局 水都大學、司法省、邏信省、簡

女紀 入用 本人来談あれ 吉野町 ライオン 電六二七四 女紀 縣通第二市場版 土木建築協會食堂電二一四〇九 大会 さん数名人用本人来談 大会 さん数名人用本人来談 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 大小 東京 大小 東京 大小 中部、午後、夜間、午後、夜間、午後、夜間、午後、夜間、午後、夜間 英文 及邦文タイピスト生短期 英本 及邦文タイピスト生短期 紫郎連印書寄宿舎有設 東郎金 邦文 タイピスト短期養成

ラデオ古い真空管の若返り一
ラデオ版二十銭修理充電五十
銭泰和洋行ラヂオ部電六七三九
銭泰和洋行ラヂオ部電六七三九 な事件後来談 ・サニワタクシー ・アニアタクシー

中小門開局 小門開局

シ

ガーミシンは常磐橋

写画。 本れば張夜撮影の大連浪 港町三丁目 光葉宮質館 電五ル八二 漢漆町 戶田洋行電三九〇三番 小鳥 網鳥具類一式 和 井町大連製肉所 部型の二三へ 部型の二三へ

諸貨物運輸 電話四四三二番 事事業の日の出を御利用下さいを 事事業の日の出を御利用下さいを

牛乳 なら大正牧場 一手 ロバン 電話七六八八四 一手 ロバン 電話七六八八四 一手 ロバン 電話七六八八四 安郷服の準備本権際有日本連高質館豊影男女を撮 斯州收易 電六一三四

生乳 バタレクリーム 電話四五三七 冬物新荷着 佐井田洋行

適應症療

湍

程中區車電助渡信帝連大番九五八四部電

器西中

堀泛醫院 大連市舎野町セナー(三共中等の中間) 据空竞儀八院赡金 医学博士

野中醫院 重

電交叉響店狭町人 調五段(前)田久郎 道教授(新入門随意) 

早川 商送 中川 高 志 大連市常盛福島院選 東川 高 志 三 九七一番 語 三 九七一番

、何んと言ふても市中館

自然化し堂々立候補を宣言せる 一部流走犯人不明

論による理想選舉標榜

千八百九十一圓二十六錢にて月末二十錢、回收額百六十六件金九萬四百六十圓

九件金十六萬三千四

先づ新顔から

同氏は六日午後の急行で大連に出 と今日までの種々なる療法を語り と今日までの種々なる療法を語り

概左の如し

軍司令官巡閱

像防土身

コレラの

花小内 柳兒 科科科 度使へば





錄 機筋混凝止工の確實なる施工請負者は 東洋コンプレツソル株式會社 東洋コンプレツソル式混凝土基礎抗工事 同 ウェバー式鐵筋混凝土煙突工事 同 ウェバー式鐵筋混凝土煙突工事 財他鐵筋混凝土工に關する一般の請負 其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負 其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負 

数後トノス(フク 至滿野球大會始る

世中の軍隊も加はつて光彩を深へ で四公職トラックに於て舉行する を四公職トラックに於て舉行する を四公職トラックに於て舉行する と、因に當日は番外として同校駐 と、因に當日は番外として同校駐 運動會商業學校

商工総會一律に實行することより直に布告し民政職、公安管は別、省會公安局、市政公所、公安管 裏面探査

もに獨特の趣好を凝らしてへつくあり官衙軍又劣らず

前例があるかも知れ的職會をして ないふ事は重大問題だらら▲或は といふ事は重大問題だらら▲或は といふ事は重大問題だらら▲或は

供は照々坊主を拵って屋根へ放

青任院技選手

運動會出場の

東

選手資格協議

在留屆け完了の

もの

本 房前、渡邊、東海林、 奈佐、磯四 池田、西、渡邊、東海林、

田中海、內倉、

先發員

鮮人三名死亡

△同角▲七六步△八四角▲五七

つと

側氣に召す

く人四角は六四歩と突出して

びで成可五

出は九月十八

嗜眠性様の 興 棋將退敗 糶

安主顧を随る南三支里伊通縣二十 家子の街道に四日午前十時集合し た十數名の『賊は通行人三十餘名 を威嚇し現大洋五百圓を避寒午後 大馬城團現る

田池 逾季電。入西場廣西市運大

番五六三六級電

電話六四六六階 室 室 Ħ

大連市三河町ナハ

一次で、大で八月十三日第東海縣を をで、大で八月十三日第東海縣と が東端としたが、京歌に支那人の響便を立 たのの静に対したが、京歌に於て頭目電談を根が前に現版職に乗っ が前に現版職では積 が前に現版職では積 が対したが、京歌県に乗っ が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県では積 が対したが、京歌県の響便を立 が対したが、京歌県の響便を立 が対したが、京歌県の響便を立 が対したが、京歌県の響便を立 が対したが、京歌県の響便を立 が対したが、京歌県の響便を立 が対したが、京歌県の響便を立 に隠じて武器及糧秣を貸日田なること 切らずやずに根を的か 獨洲代廷哈 定價七日分貳円。

十五日分四四

だったうち出血ちのる

私しゃ備前の岡山生

四六九米

子供達の姿を見ると八日は天氣に 中であるから一柄日中には判明す で目下道織生際にて食相取職に敗れてはないと否擬して居地と否擬して居

(四)

瑚と紫檀細工は

尚原田鷺次郎鳥合八十一兩氏は不

家賃引下げ辦法

御苦野だねその足野は感謝します 郷ひを要求した感、マアこれまで 郷のを要求した感、マアこれまで

も悪いが商店代表が安東まで追跡も悪いが商店代表が安東まで追跡

してやりたい

開

原

四日正式に公布さる

**派順軍の打撃振ふて** 

れるに至った今その布哲全文を記が茲に於て一般の世評は稍緩和さが茲に於て一般の世評は稍緩和さ

箱乗り逮捕

変すの変す▲野に方法を関へて ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ の色を現はして今度は總額の ・ の色を現はして今度は總額がないのでのでである。 ・ の色を現はして今度は總額のでは、 ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは ・ でもありましたらどうぞとこれは

▲山西炭礦長 大日朝大連より過率 本立川縣親 五日夜赶旅 全宮城縣青年團一行廿四名 五日 を鞍山より來塞大丸旅館へ を鞍山より來塞大丸旅館へ

十三人對零のスコアで大勝

軍を見事

馬賊招撫

所長、六日朝大連よ

昌圖守備隊

六日朝大連より過

先發員

近く着任する

出場選手決る

態けふ

行の

滿鐵運動會

一般競技は市中側も参加

晝食時

間に假裝行列

東京 (本) 本 ( ラと合併し同家の經營に任じて居 たが再び分離し元太陽樓跡を其儘 たが再び分離し元太陽樓跡を其儘

大勉強をすると大勉強をすると

四、赤軍に回四、赤軍に回

正規兵同様の待遇を與雇傭した時から解散に

八日午前八時中より公職グラウンたる滿機第十八回の運動會は舷今たる滿機第十八回の運動會は舷今

成務院派兵分監を遮閉し十五時代際司令部並に駐都大艦を八日は衛門して終花ホテルに一泊七日は旅

公學堂運動會 市場通四丁目筑前琵琶師匠大野旭市場通四丁目筑前琵琶師匠大野旭の大は今回一般に教授することと、
が來聽者多數非常なる威會であつた

る事になったりと 対応に於て秋季大運動會を罪行す 関原公學堂にては来る二十日同校 法を施行し左記日期により検査を開原無察署管内に於ては秋季清潔 清潔檢查日割

本二十四日 直轄、孫家街、南 ※出十四日 直轄、孫家街、南 派出所部内一圓▲同廿五日 掏 原大街、一圓▲同廿六日 北三街、 市町大街、大和街各派出所部内一圓 中固、滿井各派出所部内一圓 一面十八日 昌岡鐵道西、馬仲河 金灣子各派出所部内一圓 金灣子各派出所部内一圓 

兩警手の手柄 公主嶺

るかよりになんていよいである。 際し入日正午より開原神社域内にの人達が此八日を樂しみにしての 際し入日正午より開原神社域内には照え坊主を拵べて屋根へ渡り 東京道部にては開原神社大祭には明を坊主を拵べて屋根へ渡り 大手大利 大 ラ 合

**肛門藥商** 

意注 他圣子で 外遺産を 外遺産者を 外遺産者を

ロシア側の 島 公主職地方

X外内 線花小

要電機が摂付けられたので三日

發電機增設

がロシャ人に對して最近人道上の抑禁されてゐる約七、人百名の赤

待遇を改善

八道上非難された為

野が大川流産、八木總領事、田村興 が小川流産、八木總領事、田村興 製部長、武部尚工課長、高概民會 、政部尚工課長、高概民會

尚議大會代表を

肺病

が脱院には

浦鐵が招待

電慰安の活動資質を撮影

ハルピン小學校に於て十月五日見

まる三日午後三時より三十分間に 政に徳一寸万至一寸五分大の降電 が被害的財近農作物は大被害を受けた あり附近農作物は大被害を受けた あり附近農作物は大被害を受けた

來哈九列で南下

兒童競技

輸組の役員會

式紙用額椽

京城府吏員に

城

巾信濃町四五十銭まで を受けて監索に取行ふ事に申合せた をあるまいが繋線所問題の絵般を もあるまいが繋線所問題の絵般を をするのであるが を表示に取行ふ事に申合せた ので例年の如き鳴り物入りの賑や



大田 三河町十八番地 大田 三河町十八番地 地 観楽町川丁目辻和とル

御出連の節は是非共御立器の光榮に浴し度候 御用は参局通信販賣部を御利用下さいませ 院醫科兒小井今

貴金屬製作

大村洋行へ

內科專門

良い醤油は

沿線其他邊际の衛住居にて御買求めに御不便の 撃は信用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候 門專科內 根嶋

在 本 木

前門正場市町濃信 哲三四三八話電

結論は

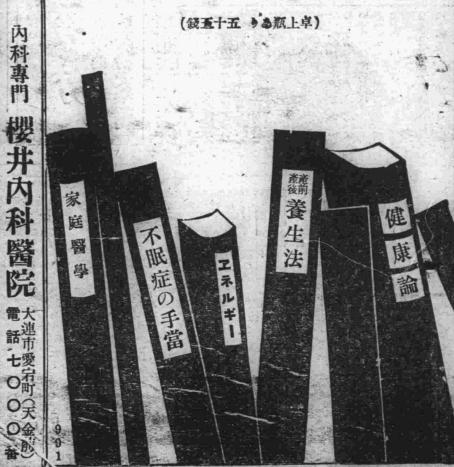
酒うざみ うよと みび 术王赤 實行也

長

門〇町

斷行也

赤玉の



で皮膚は合理的に美し 健康美は いつまで中 た

本ることになったと、又作田抜師とはに以上に増加し會社として益力はに以上に増加し會社として益力はに以上に増加し會社として益力はに以上に増加し會社として益力を配給を表している。

九月一日附を以て高級東遺以下四十三名を贈自した京城府では四日 有二十餘名を免職した京城府では四日 の警性となつた京城府では四日 の警性となった京城府では四日 では特別給與として五級解以上 には「総三ケ月分を、五級解以上 には「総三ケ月分を、五級解以上 には「一級を進めて内地同様の手 代議士規察・一十一日京城着北来る十一日朝釜山上陸同夜京城番、一部の上十二日は中内役方面を職場し夜七時二十分景京城登列を職場して七年二十分景京城登列を職場して七年二十分景京城登列を職場して七年二十分景京城登列

るが、民政黨ではこの問題に関して之が成立運動に努めたものであるが、民政黨ではこの問題に関し 機様の御通郷に ゴム防水 機様の御通郷に ゴム防水

大連市大京町(電景遊園裏

海や

本舗

東京

0

丸

見

屋 商

店

山。 C

勞農ロシ

ア

帽子

選

ひ―きのふ浪速町所見

アケ、大に業を煮やしたパーチ君 ・四十歳に手が超くといふのに女 ・四十歳に手が超くといふのに女 で見ても適當の相手がないといふ で見ても適當の相手がないといふ

品物に依つて違ふ

金物類の磨き方

光らせる許りが能でない

金物に磨粉大禁物

者ら通費一本費のにイチ ⊙かれの川ヶ原を減少ヤース 各 変れの川ヶ原を減少ヤース 各 変 ま用全て催使まさりので、 位 家時保下十世が間何緒タ間間の経行で、 予程 は世交の

ドウに求婚廣告

る古職場に於て働いて居った百姓 が譲つて地下に無残してあった百姓 が譲つて地下に無残してあった百姓 が譲って地下に無残してあった百姓

ガラス等により外傷を受けてパンク 自轉車、自動車、入力車に乗用 ▼劃時代的の發明 ▼化學界の一大收穫

ても本液をチューブ内に注入する場合は勿論自然パンクに動

置けば絶對にパンクしませ

本液の効力はチューブァ

ーグ附近にあるラトニース村にあ

物騒極まる古戦場

肥料の素

發賣元 局等口 第

世界珍聞集

が七十馬力、

向がみえるが、然し夏期のスポ

百米背橫冰

一、元、二

四百米リレーエマン

参考法に現在の補酬最高記録を記 四百米リレーヤニニ モスクワ

百米リレーゼニニーモ

水泳界豫想

に難して反省をじて譲きたいのである事を思ふと職者や先輩器 ある。それに吾々北西に進む

百米 三宝元

試合すれば大接戦か

一九二七年までの記録

ずるやう努力せねばならぬのでは と しん と しん と いっと ない と いっと は いっと いっと は いっと いっと は いっ

五百米三、三八

三分一三秒二

一一分一七秒首城學校

\*

七、大、四

見所外郊連大

おったら補州の水緑の質が水緑の質が水緑は其の記録の低い質が

百米背泳

公司公

ツク型ケースで一見書物とし

の残も相當の減行を見せ が此の一二年来流行した が此の一二年来流行した

ケースである、中味はどうであら のは複雑く婦人の手のヴァニテイ のは複雑と解放の手のヴァニテイ

しいの他駐水香水入れ、コムパにするのがモダンとされてゐる

鬼に角ヴァニティケースを

全體に濃厚な感じのものより、さ に手首までの長い補のものもある に手首までの長い補のものもある

見せて、或ひは山水

子供服には特に襟の線に新意匠を

- 出

盟

つかり

食卓暴君

だを設けたものが現はれて居る。此の秋には背や脳のあたりにもひれているためであったが、というであったが、

鳥の羽根

肩に花を醸るのはやはり秋にも流つばりした好みが現れて居ります

ル壁に用ひられない

統一して調和を見せる様に試みられる時などそのグループの色調を する時などそのグループの色調を が考へられて居る。之は散步を を は、和服との調 を を として原色から遠ざかつて と 複雑味のあるのが好まれてゐる。 そして原色から遠ざかつて と 複雑味のあるのが好まれてゐる。 満るしくスカートが短くなつた事でこれは子供服には以前から此傾 は婦人群骸も短く陸頭の上位しか向のものがあったが、今年の秋に

としては遊茶が

糸房に代つて來たが満洲では続は あるといふから驚かざるを得ないある。編業客用として五十人を吹客し器盤の下部に乗組銭の室がある。編業客用として五十人を吹客しいるから驚かざるを得ないある。編業客用として五十人を し一人前五萬國にまでせり上つて で居り其の料金の如きも驚くべって居り其の料金の如きも驚くべって居り其の料金の如きも驚くべ 

飛ぶだけ

り、飛行機が飛んで來たり又日本からも歐洲迄飛行機で行つたり田からも歐洲迄飛行機で行つたり田を飛ぶ事は立派に出來る様になつたり田が空が飛び事は立派に出來る様になった。 愉快な空の旅 飛行機の發明と

乘客百名を乘せ 人西洋横斷 近く處女飛行に上る 央國R百一號飛行船 ニー、暖房、照明等の設備はド なほしをするだより ラ 物を盗まれますから たからラブシ

いふ仕掛けとなつて居る●航行中 | 其完備した設備を誇つて居るのバノデマを悉く援弾せしめると い線に出来て居り總ての既に於てのボノデマを悉く援弾せしめると い線に出来て居り總での既に於ては乗客をして 競烈に移り襲る上院 機械の響きは少しも乗客に聞えな

その發達の跡 

の夢想から

かまが

一家を飛ばした。日本に飛行機の 一家を飛ばした。日本に飛行機の 一家を飛ばした。日本に飛行機の 一家を飛ばした。日本に飛行機の 一家を飛ばした。日本に飛行機の 一家を飛ばした。日本に飛行機の 一家を飛ばした。日本に飛行機の 東京代々木で鬱脂。日野雨大脚水たのはこの年の十二月二十五

代々木に、安産、之が日本 である。其の後は次々に外國飛 一、大局其他が職州訪問、飛行と、大局其他が職人で来て日本からも阿部 一、大局其他が職州訪問、飛行に成功し た。今日では日本でも郵便飛行や風者輸送或ひは旅客輸送にまで行 大連東京間の空の旅が開始され

十個の懸弾を投下した。一九一三 土戦争にはイタリーの航空船が四 土戦争にはイタリーの航空船が四 飛ばして 成功 同じ年九

飛行船が活躍し悠々航空機の戦争 飛行船が活躍し悠々航空機の戦争 中の指稿だつたので早速主客一緒イソン氏を始め八十二名の科學者イソン氏を始め八十二名の科學者 れた天空の方面を觀測し寫真を収れた天空の方面を觀測し寫真を収

郵便飛行や った所明かに其の新彗星は寫眞に 人間は十五萬五

したので驟黙にセンセーションを ン博士は最近米河地部の土壌からンのマインツ博物館長シミットゲ 士は人間は十五萬五千年の大昔か た、これに依つて研究した結果博 人骨及び動物の骨の化石を發見し 【フランクフォート酸】ライネセ 千年前より生存

缸

空中窒素の利用 空中窒素の利用

肥料界の大革命農業家の大福音

【特約店募集申込あれ】

振替央阪8186

大阪市南區鹽町長期橋北諸

いねねこや本店

いな苦しいセキでも治る奇 特に肺炎と ゼン ソクに奇効顕著

者ホーデス氏最近南アフリカに於ツシュに住居して居る民間天文學ツシュに住居して居る民間天文學

「ヨペネスブルグ(用アフリカ)

南阿で新彗星發見

芸盛般見をヨハネスブルグ氣象豪 て新悲靡を避見した。氏は早速新

○ウッド博士のもとに報告した。

『ブラッセルス勢』最近常市に於 では早天續きのため非常な水飢職 として今後解禁になる迄市民は一 として今後解禁になる迄市民は一 として今後解禁になる迄市民は一

したがドレモコレー 

**an** 

入浴すると嚴罸

056

大阪市西區阿波座上通一丁月

自降伸

産を差上げる。イヤ球産ところかと認めた婦人には三萬五千圓の財 と認めた婦人には三萬五千圓の財

三河屋商

三井物產株式會

カッアの花の低ひがア街々につてゐるのは警院過ぎるほどってゐたの殊にあの次月になる

つてゐるのは常

大連――の東洋の大海港として 大連――の東洋の大海港として

日 切つた。あの小ぎたない馬車も、 月の明るい夜更の街を髪々と脚筋はせるものがあつた。 僕は大連を 中野して、早くも、脚穴狸の前別に大きな証正を加へなければなら ぬことを知つたのである。 膜に 旅・ の 草の中に 虫が鳴いてある。 と たっ 草の中に 虫が鳴いてある。 と たっ 草の中に 虫が鳴いてある。 と たっ 草の中に 虫が鳴いて ある。 と たっ 草の中に 虫が鳴いて ある。 と と たっ 草の中に 虫が鳴いて ある。 と と たっ 草の中に 虫が鳴いて あると と たっ 草の中に 虫が鳴いて あるとと

テプス同様これから流行期に

万端から廢棄

時節柄大連警察署が

降今日まで發生患者七十五名

であつた大連地方法院の新製業は現在であった大連地方法院と大連警察署は現在である。

を育かしてあるが殊に赤痢は今が を置しらし恐ろしい勢で市民 のを選しらし恐ろしい勢で市民 では、 生息者あり陽チブスもその頭を 臓が行動とて多い日には七八名の酸 順手古舞の多忙を極めてゐる 緩和策の共同世帯の

本 教養に依り沙汰やみとなつたのである。近く實現在決院跳をとし現在大連影脈人である。近く實現在決院跳をとし現在大連影脈人である。近く實現在決院跳を緩和すべく武監中である。近く實現在決院跳で使用してる大部屋等を全部二階に移し、その時には現在決院跳で使用してる大部屋等を全部二階に移し、その時に移し、その時に移し、

開東廳刑務所員の服装 十月一日から改正 金筋やら肩章がつく

ふ意味をあらはしたものだと(宮真左が部長服、右が平所員服) なつた、帽子も鉢卷は上部と同様黒であつたところ「黒エンジ」色となつたが、これは「平和 には金筋が一本連入る

桐正宗冷卸を

銘酒桐正宗發賣元味の素小瓶付

一圓

ば

1:

商店

店キンイ木鈴京東

新秋の晩餐には

、一般では来した。 一大院機器中であるが問題三十八、 大院機器中であるが問題三十八、 大院機器中であるが問題三十八、 大院機器中であるが問題三十八、 大院機器中であるが問題三十八、 **真年鮮用** 素晴らしい上出來の



福祖第十一次金庫抽籤會 當餐者第七番逢坂町,同日屋金物店 景品第一十三番信濃町市場與歐商店殿 大連市響城町一丁目百十番地 吃量價器指定販賣 電量價器指定販賣 1日日屋金物店 以下 1日日屋金物店 1日日屋金物店 8 漕

蘭佛西料理



、 東京六日發電』山口程編判事の 東京六日發電』山口程編判事の 來る八日に

八多い

(可認物便那可三寸)

とて來る八日午前六時より東西南。 繩車を差押 納税を強ゆ 設表した で表した。 で表した。

多くユニオン、サッポロ、キリン・ より吹表し之れを

片つ端より吹き

飲用水はマスノシトロン、月星ラの敷今日まで九百三本を示し清凉。 ・ の敷今日まで九百三本を示し清凉。 ・ のからいルおよび日本酒の千羽鸛。

第子、織語類、獣肉、食器、化粧、米雪、果實は勿論、牛男、乳薬品、水雪、果實は勿論、牛男、乳薬品

千、製脈が十一萬二千ですしょうとしょう。

一本の十五萬八千が第一、本所廿三萬これに次いでゐる、郡部では濫谷が十一萬三千、在原郡が十一萬二二位の大都會となりワンドンの四百六十萬より二十八萬多い、市内の人口は二百二十八萬八千で淺草の廿五萬八千が第一、本所廿三萬これに次いでゐる、郡部では濫谷が十一萬三千、在原郡が十一萬二千で淺草。

「東東物體八日發」東京市では都市計量による大東京(東京市及隣接町村八十四)や人口所需數等を
「東東物體八日發」東京市では都市計量による大東京(東京市及隣接町村八十四)や人口所需數等を
「東東物體八日發」東京市では都市計量による大東京(東京市及隣接町村八十四)や人口所需數等を

**巣鴨が十一萬二千で何れも十萬以上である。男女別に見ると男二百五十九萬六千。女二百二十八** 

年もまた赤痢

血威を振ふ時が來た

その他恐しい傳染病の發生數

お互に注意しませら

支那巡警が奉天で

高高い

が 年間一印賞 周一月 村内河大郡代入西縣梨山 社 會式 株晶 水 梨山

順

ッパリ

判らぬ

津雲代議士の告發事件につき

石 甲 二十七番 二十七番 二十七番

送 カタログ

大風が吹いて態々ラグビーの季節 に入つたが全大連ラグビー俱樂部 に入ったが全大連ラグビー俱樂部 ー俱樂部練習

宝全く無根のことであると左の如 告後事件につき書の小橋文相は事 情報事件につき書の小橋文相は事 小橋文相は語る

詐欺の告訴

を思ひ、これを補別個民の 等、優勢な支那等働者の理 き存在に想到せざるを得無 機者は、山東あたりから気を呼吸ででは、 な事だが、この安健にして な事だが、この安健にして な事だが、この安健にして な事だが、この安健にして

を熟しむといふ風があり、異病人

天る

る筈でふる

附近に終て融合或防野外派の要領をひ攻戦、防禦一般の要領を て、及びです。

の名稱を附することに決定の名稱を附することに決定等特急に「麋」三等特急に 集してゐた特別急行の名 特急名稱決

沙皮

提 協 協 西 話 電

番五 **松勘二等授瑞寶章** ・ 子段 朽木 細 陸軍少將從三位勵三等

岡田騎兵少佐

圓一印認

般貨物運搬

八輪貨

タク

電話三八

農林省に入る

科毒

7 綱貞

東京七日登電』火業及び表瓦斯の野を思召され七日左の御沙汰あした、右につき畏き過では生前のした、右につき畏き過では生前のした、東京七日登電』火業及び表瓦斯の野を思召され七日左の御沙汰あ

3五0 0大2 1七0 0八0 A九0 4A計2 札木少將逝去

YANAGIYA HAT "SNAP BRIM"

特製秋

浪速町の 三圓五十錢均一 薄茶、 鼠 柳屋洋品

\*\*\*\*\*\*\*\* 初秋の散策にカメラ 凉 夕の国祭にい

等の都市は支那街と附屬地との二大連にせよ、奉天にせよ、これ

連繋献生係で 一部くも献生上書ありと認めたもの「経製して来る」は十五人の臨時防疫監吏を激励して終めてみる。 は十五人の臨時防疫監吏を激励しているなるのにして

生物を一掃すべく大連紫微生係で一般を初夏のころから猛襲して楽る

瞥

もからはらず、いかにも悠揚とし、らいふ點非常に好趣を持つたが、その中活の悲惨に、見せない慇懃さもある。僕は、さそこで見た支那の下級生活者が至 の我等にも、決して白い眼などを

安い賞銭で働いてゐる支那

でで以上の平凡なる感想を述べ、 ひになって、此時行に続いて何か

生法の上のみのが の經驗の結果、十分に合理的なも科學的ではないが、しかも、多年 【鎌倉六日發電】昭和御前試合の

めただけの満洲であるが、いづれになり、確認と関係を関係というという。

東洋の文化がある……などと云ひ得るであらう。經驗の整徴、本館の集成、そこに支那の文化があり、機成、そこに支那の文化があり、 神寒での他齢興の催しがあると 大和町窓ケ心附近居住者はこの心 大和町窓ケ心附近居住者はこの心 大和町窓ケ心附近居住者はこの心 大和町窓ケ心附近居住者はこの心

ラダス

を 自午後三時三十分 (日曜日) 1年後三時三十分 (本本朝寺福) 1年後三時三十分 (本本朝寺福) 1年 (本本) 1 

慾

(94)

行詰れる燃料界のはでより爆然こして曙光

天津村

大

を放つものあり

戸

変を見失ってしまつて……代りに 一つと暖息を煙草の煙にした。 で……ところが、いつか優女子の

らけだが、もう日収まで確定して

ルといふには少し勿體ないく

鼠をしてゐる仁科美知子ってゐる女で、小森商事

院の張出線へと登つたの彼人をは友永に挟愕を残すと

はこの総断問際になって、倭女子の手で一つ何とかして欲しい。倭

なってしま

帝児必需要 毎以てこそ 世は安心!

諸結核性疾患の豫防治癒に

氣管支炎 喘息

ケ月 四二〇

店商吉友澤蘇 報×平東店文

せしめ一層効果を顕著ならしむルの解熱殺菌兩様の作用を併合

ブルトーゼの増血とグアヤコー







中古自動車格安多數二七年シボレー二臺 信四〇〇圓より一〇〇圓格安多數二八年シボレー四臺 二八年エセックスニル年シボレー四臺 二八年エセックスニル年シボレー四臺 花 環 はら屋花環店

到着いたしました 二階ホールも夏向きに新裝を 夏の夕べのナニブラの雑沓を 眺めながらの 生ビールの味は 漁連町 サクラカフヱー **電話五八〇門番** 

樽づめ生ビールが



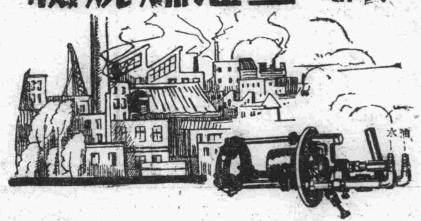






子さんにもよろしく云つてくれた子さんにもよろしく云つてくれた。 倭文

森君とその女の姿を見掛けたのだった。……質はね、僕も恐遠で小



燃料界の革命 ークス・瓦斯・電熱の代用

て・水と重油を燃 やす機

2

○特に富地暖房。製鹽菜。随造菜。柏房菜者等に紅優適な / ○

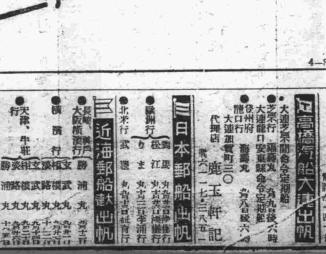
火力の調節自在、且つ石炭より火災の憂ひなし 他力を要せず自動的に完全燃煙をする 他力を要せず自動的に完全燃煙をする 他力を要せず自動的に完全燃煙をする 機械の操作簡易、鮎火はマツチー本、消火は指一本 終済のパーセントは絶對に他の燃料の追從を許さず

大連市信濃町 大連出張所 東京丸の内



大連市山縣通電話 七八四六都 大連市山縣通電話 大連出 張所







電人

話六四一二番

 $\equiv$ 

根

IR

科

腦



本社出張所へ 特約代理店申込及御取附希望者に 満洲各地特約代理店を募集す



●青島上海行/聯 央 |大連丸 |大連丸 阪神航路專屬荷扱店( ●歐州行(上海香港新嘉皮陸由)監察お願り